劇画
景山ロウ
原作
八幡萬十朗
4
～昭和ヤリ上がり伝～
NAMAZU
な
ま
ず

人物紹介

何もなかったあの時代――
さえない男がちょっとの運と大きな性意で突き進む!!

鯰谷シゲル（なまず）
S.Nグループ社長。人並み外れたデカチンの持ち主。

美代
なまずの妻。奥ゆかしいのにエロい理想的な女性。木下美代にそっくり。

木下美代
なまずの中学時代の同窓生で初恋の人。

緑川マコト
なまずが住んでるアパートの隣人。電動バイブの開発者でなまずを慕っている。

目次

004…第三十一話 チン入社員

026…第三十二話 モデル選交会

048…第三十三話 悶～レツ

070…第三十四話 マンモス団痴

092…第三十五話 ラ痴オ体操

114…第三十六話 カ身がない

136…第三十七話 記憶喪膣

154…第三十八話 おCかけ

172…最終話 おわか隷

第三十一話／チン入社員

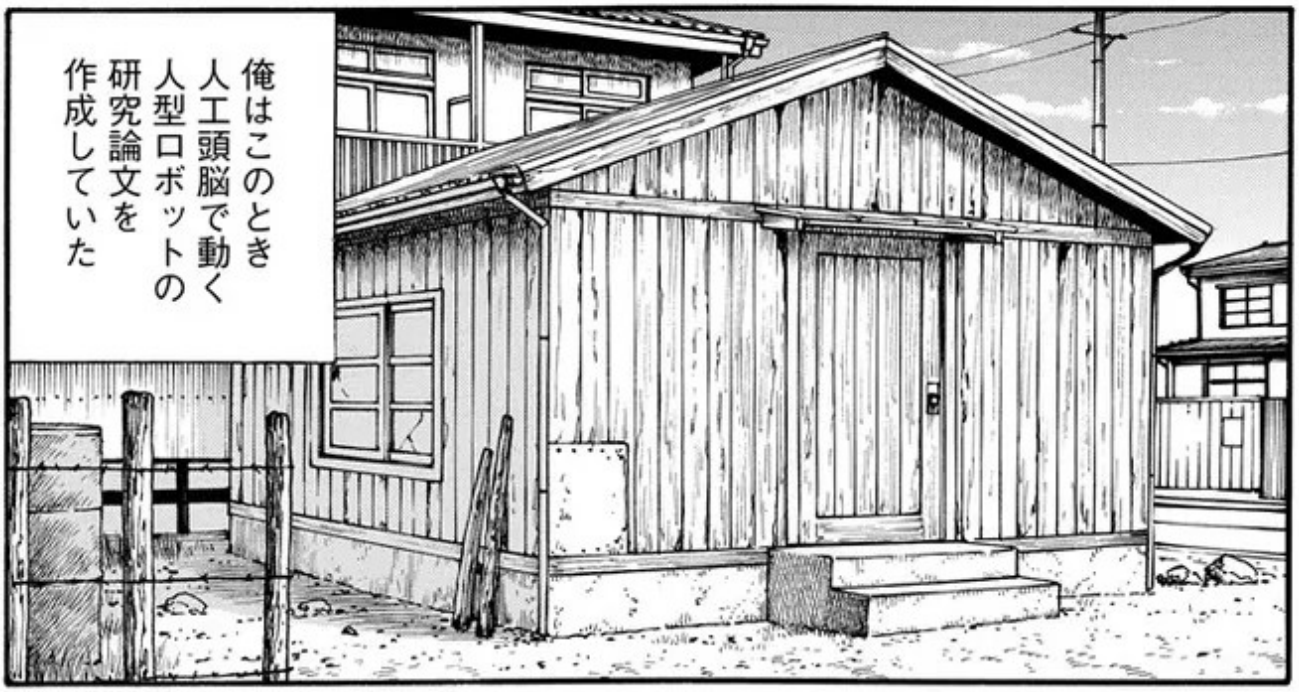
平成○○年度

S・Nグループ入社式

当社　独自の
精密ロボットと
人工頭脳の開発が
あったから……
で……
ペロペロ
あります……
!?
ざわっ…
し…新入
社員諸君……
ペロ〃
ペロ〃

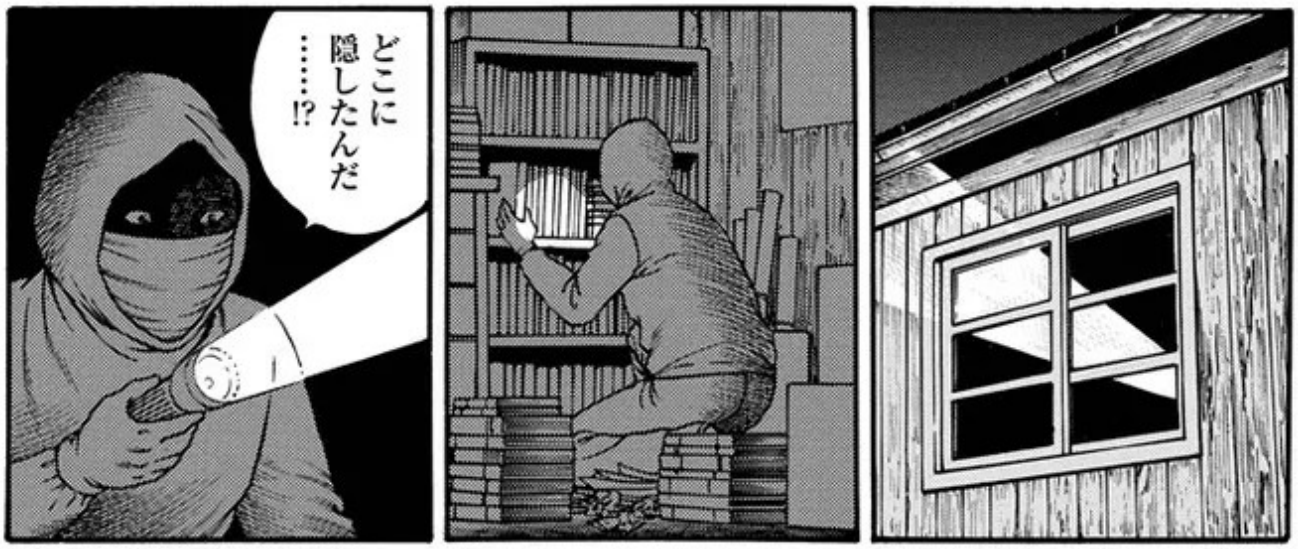
まったく……
これからガンバっていき……
あっ
ギュポ
ギュポ
いっ
いくっ！
ドパッ
い…
いきましょう！
なんかようすが変だぞ!?
ぐあいでも悪いのか!?社長……
ざわ
ざわ…
入社式ぐらいガマンしろよ
毎年毎年よくやるよ……
ハア…

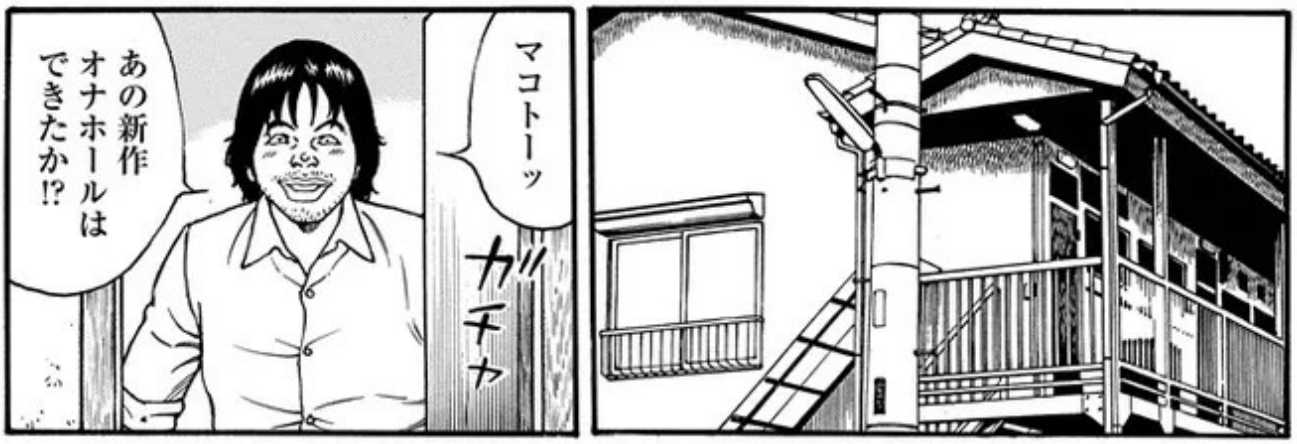
あのころ
右肩あがりだった
バイブの売れゆきも
オイルショックの
影響で厳しい状況に
なっていた……


俺はこのとき
人工頭脳で動く
人型ロボットの
研究論文を
作成していた

ようやくその論文も
完成し　発表の場を
探していた

とにかく金が
必要だった……
これをどこかの
企業が買って
くれれば……


どこに隠したんだ……!?


マコトーッ
ガチャ
あの新作オナホールはできたか!?

新作のオナホール!?
ああこの前のやつ！
あああれね……

まあ　楽しみはあとってことで倉庫に保管してるよ……
もったいつけるなァあの裏のボロ倉庫にあるのか！

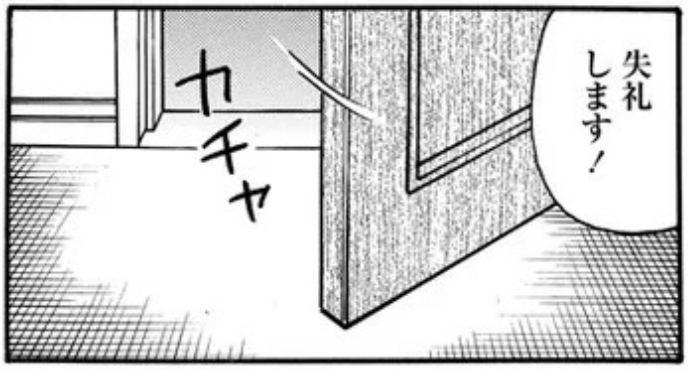
ま…
まあね
……
で どんな
感じなんだ
今度のは!?
えっ
……!?
そりゃ
すごいよ
今度のは
人型をしてて
本物みたいに
リアルだよ……
うう〜〜っ
本当か!
想像しただけで
立ってくるぜ!
あ〜〜っ!
早くもう一度
試してみてえ!!
師匠……
じゃあ
できたら
すぐ呼べよ!
カチャ
バタン!
やれやれ
まだ
全然できて
ないよ……
ハア…

!!
はい
緑川です！
わたし　タカギ工業の
社長の高城ですが……
タカギ
工業……!!
実はあなたのお力を
わが社にお貸しいた
だけないかと……
わかりました
お会いしましょう！
きた！
タカギ工業と
いえば
日本でも
トップクラスの
自動車メーカーだ！
タカギ工業本社——

あなたが卓越した才能の持ち主であることは存じあげております！
そうですか！
わが社は自動車の大量生産にともないオートメーションを考えております
そこであなたの精密ロボットの高度な技術をわたしどもに提供していただきたい
この額でいかがでしょう!?
¥100,000,000※
一億……!?
たかが自動車の製造ロボットにこの額はちょろいや……
わかりましたお引きうけします！
おお！ありがとうございます！

それから
これからは
なにかと人手が
いるでしょう
わが社から
助手を一人
つけます！
助手……!?

入りたまえ！


失礼
します！
カチャ

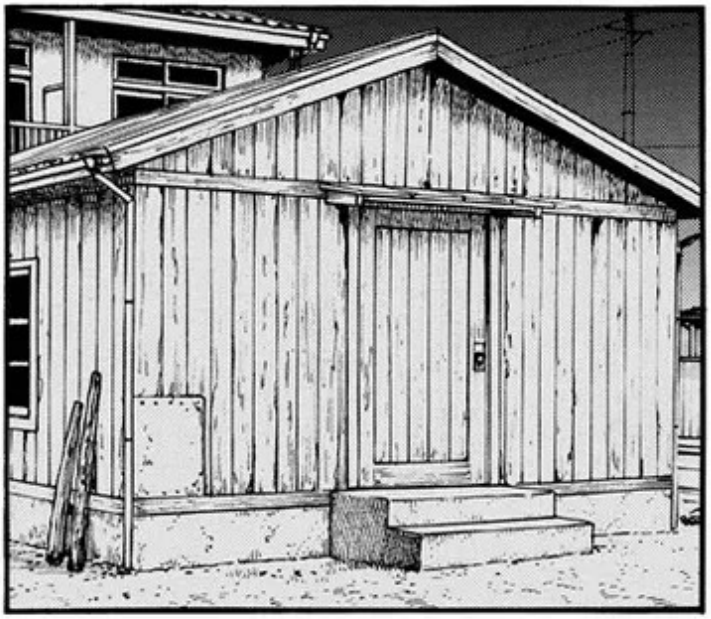
相楽邦子（さがらくにこ）と
申します！

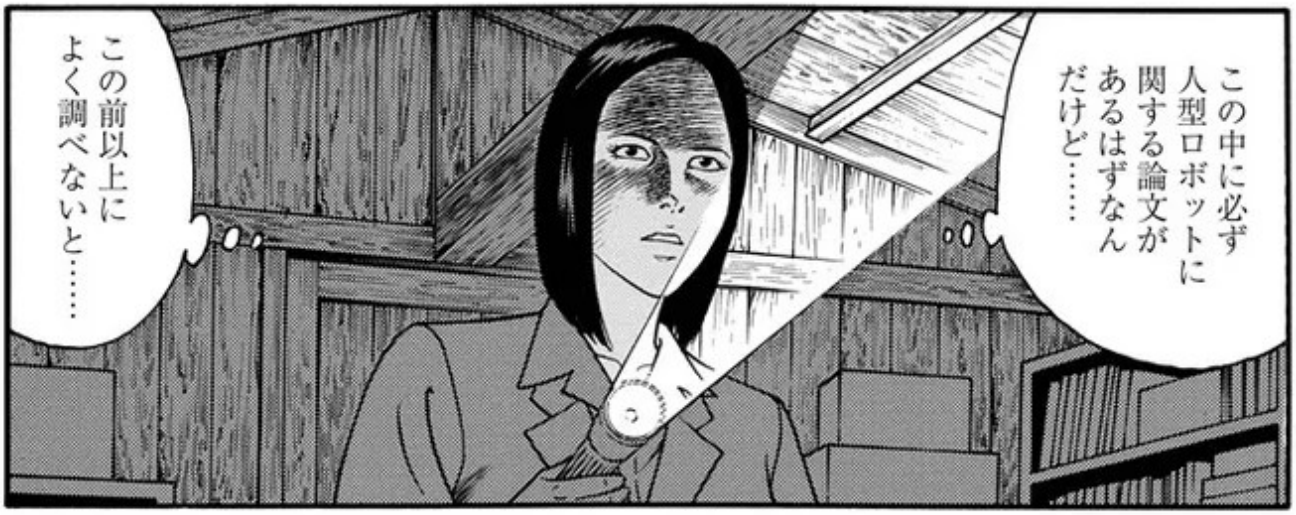
女……!?
別にいらない
んだけど……

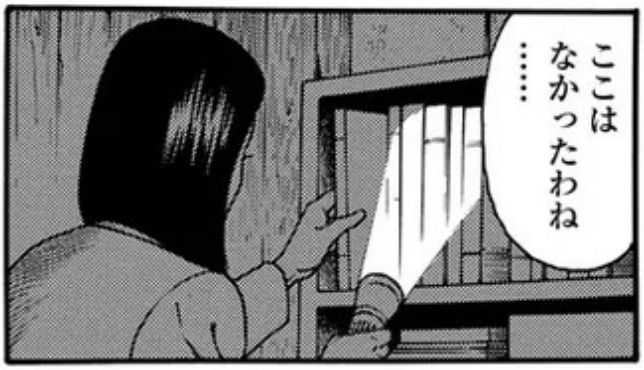
彼女はT大出の
優秀なウチの
社員です！
よろしく
お願いします！

一応　説明しておくとここが住まい！
この裏にあるのが研究室！
す…すごいですね……
ハハッボロだろ!?
ついでだから社長も紹介しておこうか！
社長！今日からこの人ウチの新入社員ね！
相楽です！
はあ!?
ポケ～ッ
新入社員……!?

ギィー




この中に必ず人型ロボットに関する論文があるはずなんだけど……
この前以上によく調べないと……


ここはなかったわね……

どこだろう……!?

……!!
気がつかなかった床が壊れてるわ……

ここは前さがしてなかったわね……
ギィーッ
ギシ
ギシ
!?
だ…誰……!?
パチッ
マコトの新作はどこだ〜〜〜っ!?
……!?

あった
これだ！

人型をした
オナホールって
言ってたな
確かに
下半身だけだが
本物みたいだ！

ごていねいに
スカートまで
はいてやがる
ウヒヒッ！

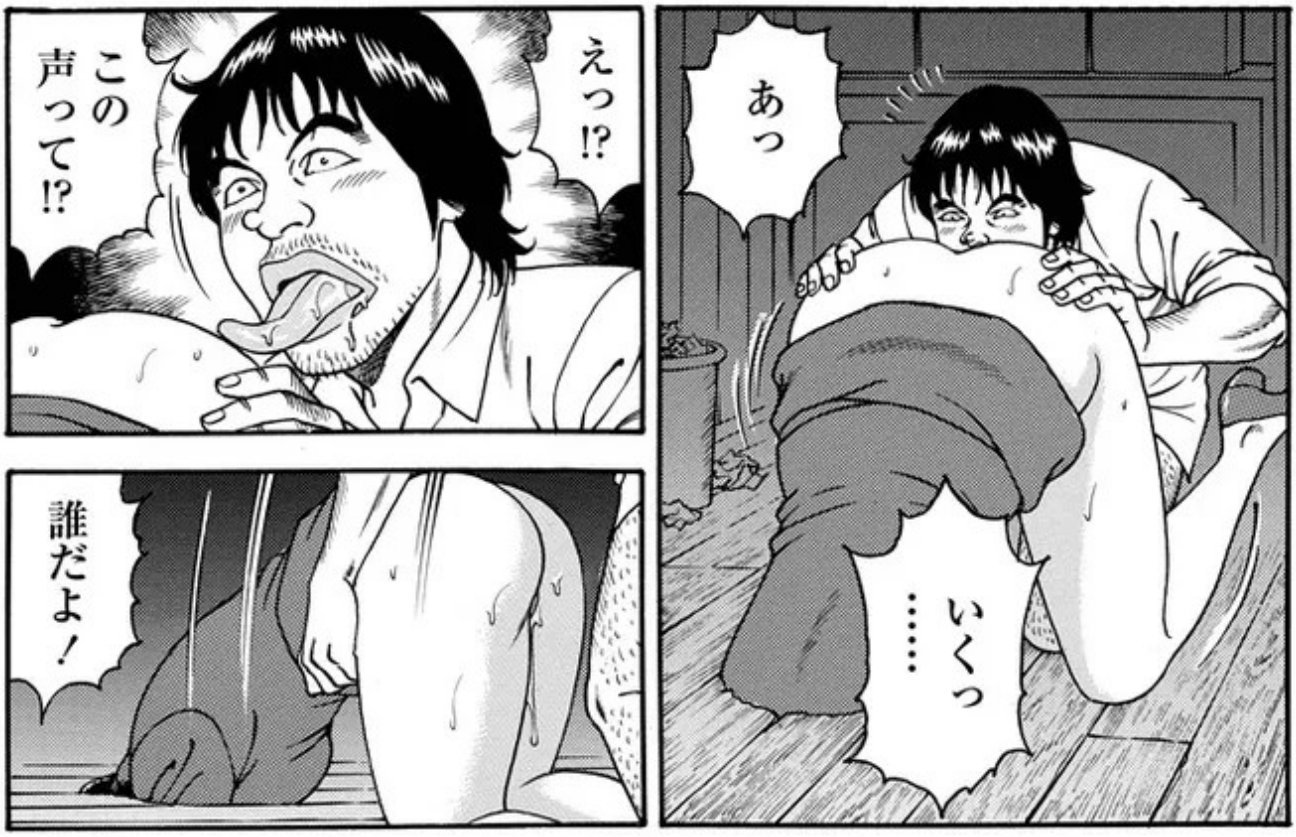
ヒヒッ
パンティー
もか！

ムニュ!!
うおおっ
あったかい！
まるで人肌!!

ヒッ
な…
なんなの!?

どれ!?
アソコは……
おおっ
本物みたいな
オマ○コ！
やべっ
興奮して
きた！
チョン
ニュル
ニュル
おっ
動いたぞ！
ピクッ!
おおっ
濡れてきた
すげえ
マコト
すげえよ！
ピクッ!
ピクッ!

ウヒヒッ
たまらん！
ペロ
ペロ
ペロ
ベロ
ベロ
ズニュー
あっ　ああっ
ダメえ……
誰がこんなこと
……
ガク
ガク
ベチャ
ベチャ
き…気持ち
いいっ……
あひっ
こ…声が
出ちゃう……
あっ　もう
ダメッ……


あっ
いくっ……
えっ!?
この声って!?
誰だよ!

オナホールじゃなかったのかよ!
あっ!
あれっ!? あんたは……
しゃ…社長さん……!?

あっ……
こんなとこでいったいなにを……
!!

ああん
すごい……
こんなの
見たことないわ
……
キ…
キミ……
ああ
わたしもう
……
ガマン
できない
……

社長さん
人をその気に
させたん
だから
責任とって
ください……
い…いや
俺も勘違い
してて
でもそう
言われたら
……

入れちゃうよ！
ああんっ!!
ズニュ
はあ～～ん大きい！
こ…こんなの初めてです～～っ!!
ズプッ
ズプッ

す…すごい！
大きすぎて
壊れちゃうわ
ズッ
ズッ
ズッ
でもいいっ
メチャクチャに
して〜〜〜っ!!
ズボッ
ズボッ
ああん
もう
ダメえ!!
い…いくっ
いくいくっ!!
ズビッ
ズビッ

ああ――っ
いっちゃう
――っ!!

タカギ工業本社――

人工頭脳搭載人型ロボット
世界初の研究論文を発表
天才科学者緑川マコト氏
これは
どういう
ことだ!?

おまえの任務はこの論文を盗みだすことだったろうが！
わたしをクビにしていただいてけっこうです！
なに!?
彼女をスパイとして送りこむなんてあこぎなマネしますね社長さん！
カチカ
み…緑川！
彼女は俺の会社で働いてもらいます
それとこの小切手はお返しします！
なっ
なんだと!?
マコト～～～っあのオナホール早く作ってくれよ～～～っ！
しつこい！

第三十二話／モデル選交会

S・Nグループ
精密ロボット生産工場
S・Nグループがここまでの成功をおさめたのは……
SN group

天才科学者
緑川マコト氏の
精密ロボットの
開発によるものです……
この工場は
強固な
セキュリティで
守られており
……

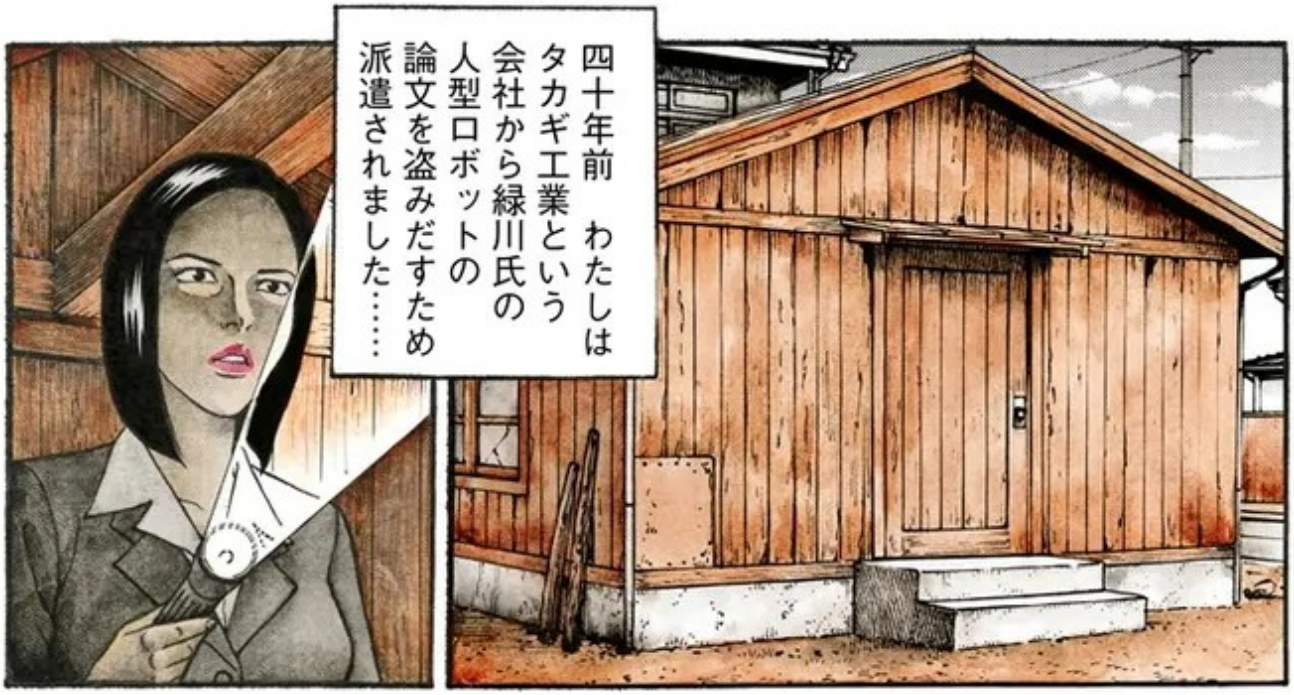
ガラス内は
限られた人しか
入れないんです！
オオッ
スバラシイ！
!?

ああ～～ん
そんなに
突いたら
壊れちゃう！
ふんっ
ふんっ！
しゃ…
社長……!!
ズ!!ン
ズ!!ン

!!
さっ
次の行程へ
参りましょう！

なんで師匠が
中にいるん
だよ……!!
ハア～

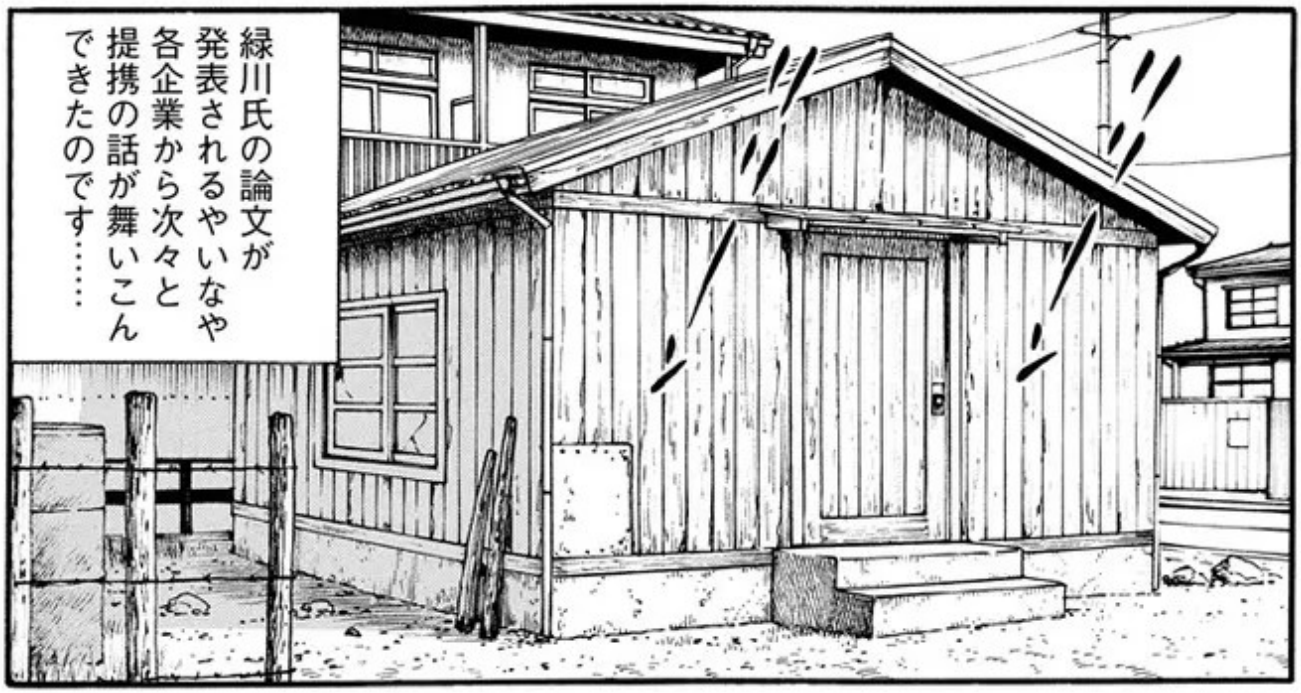
ああ　いくっ
いっちゃう～～っ!!
おら
おら！


四十年前　わたしは
タカギ工業という
会社から緑川氏の
人型ロボットの
論文を盗みだすため
派遣されました……

しかし
論文を盗む
ところを社長に
見つかり……
き…気持ち
いいっ……

あえなく
失敗……
ああっ
いくっ!!

タカギ工業の手口に
怒った緑川氏は
契約を破棄し
逆にわたしを雇って
くれたのでした……
相楽(さがら)さん
ウチの会社で
働いてくれ
ないかな!?
は…
はい!


緑川氏の論文が
発表されるやいなや
各企業から次々と
提携の話が舞いこん
できたのです……

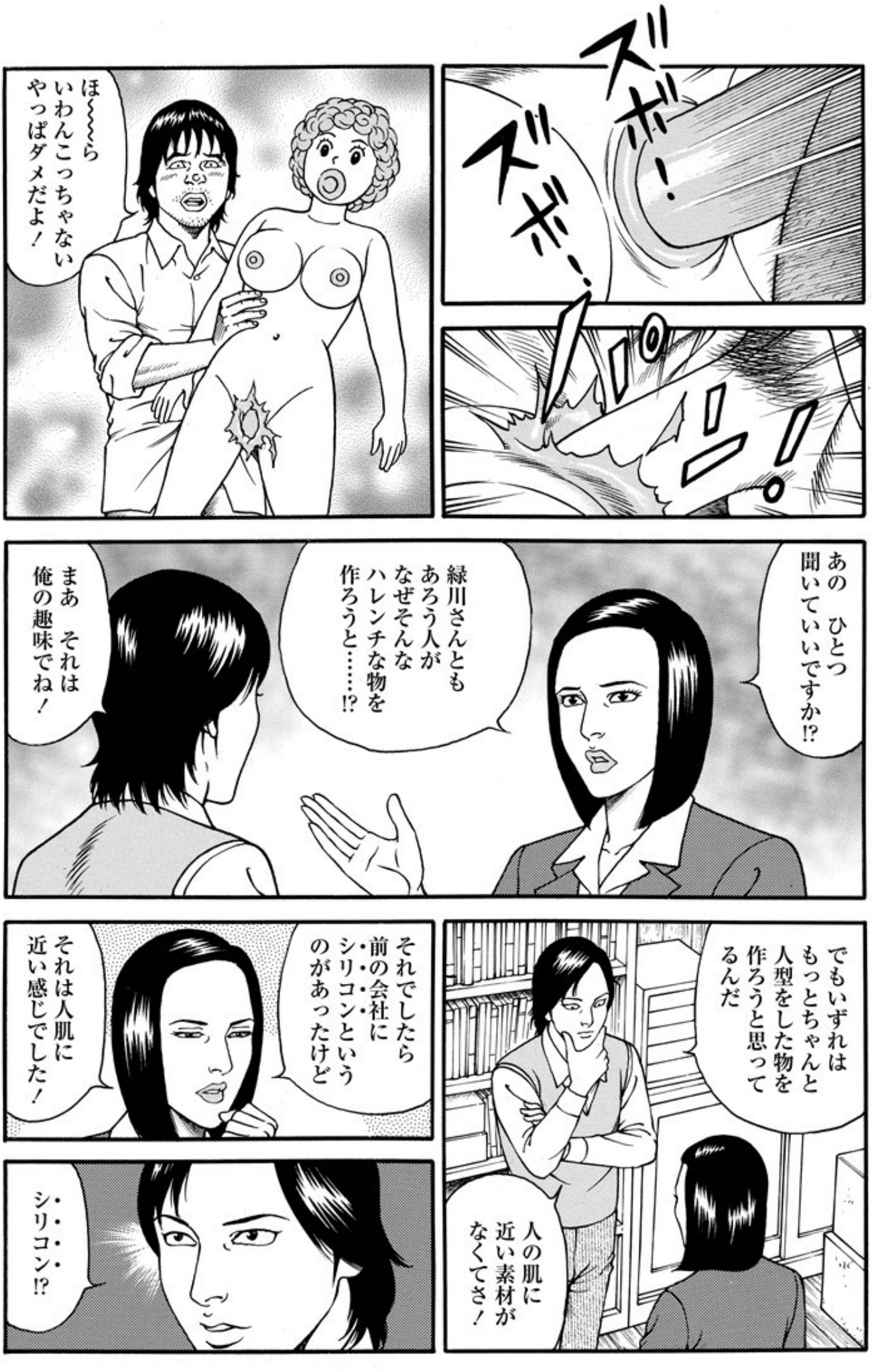
はい
緑川です！
ええ
では一度
お会いして
……
……

すごいですね
緑川さん
どの会社も
好条件での
提携を提示して
きてます！

ああ
これでやっと
金に不自由
しなくなる！

なァ
マコト
人型オナホールの
ほうはどうなって
るんだよォ!?

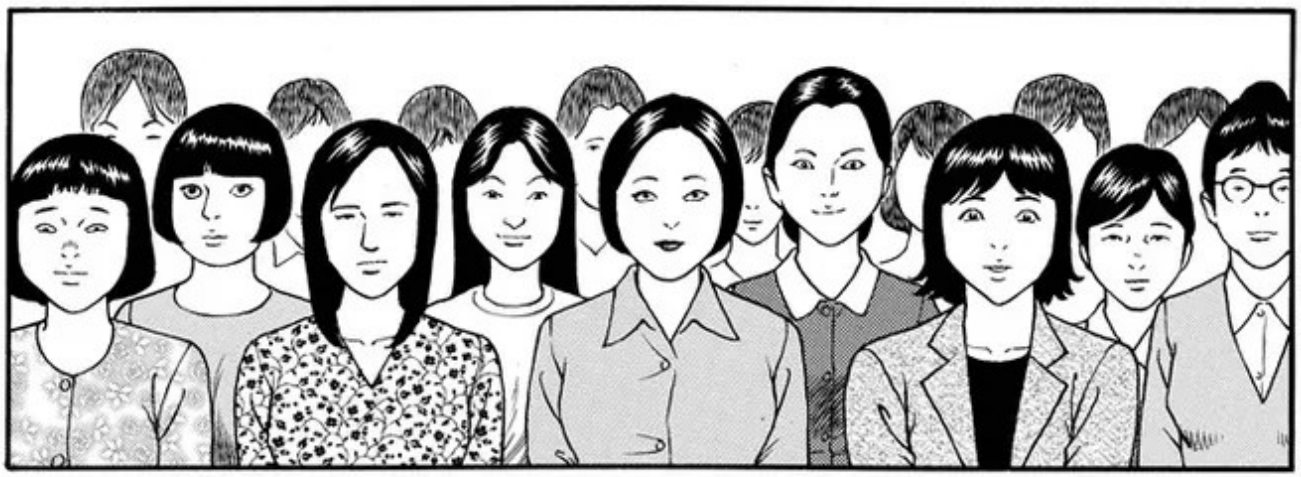
もう
うるさいなァ
今は
そんなヒマ
ないよ！
約束した
じゃん！
じゃあ
これでガマン
してよ！
ポーン！
!?
なんだ
これは!?
ダッチワイフっ
ていうんだ
町で買ってきた！
こんな
ビニール人形が
いいとは思え
ないけど
試して
みるか！
えっ
ここで!?
どれ!?
きゃっ！
ズポッ


ズボ！
ズボ…
ほ〜〜〜ら
いわんこっちゃない
やっぱダメだよ！
あの　ひとつ
聞いていいですか!?
緑川さんとも
あろう人が
なぜそんな
ハレンチな物を
作ろうと……!?
まあ　それは
俺の趣味でね！
でもいずれは
もっとちゃんと
人型をした物を
作ろうと思って
るんだ
人の肌に
近い素材が
なくてさ！
それでしたら
前の会社に
シリコンという
のがあったけど
それは人肌に
近い感じでした！
シ・リ・コ・ン!?

これがシリコンか！
プニョプニョ
ええ 前の会社からちょっと拝借してきました
電気部分の絶縁体として使うみたいです！
うん 使える！
数日後——
よォ
ギィ〜
新しいのができたって!?
うんこれだ
試してみてよ！
なんだ人型じゃないのか
今までのとかわらないな！
いいから早く！
わかったよ！
ズポッ!!

んっ!?
これは……
い…いいね
ズポ
ズポ
ズポ
本物みたいだぞ!
あっ
で…出る!
やばい
ズポッ
ズポッ
あへっ!
ドピュー
やった!
いい感じでしょ!?
社長ってなんなの……
うん
今までで一番いい!
でも欲を言えば女とやってる感が欲しいな
たとえばバックからぐいっと!
よし
じゃあ下半身だけでも作ってみるか!
おっ
いいね!
そうなると下半身のモデルがいるな!
チラ
ムリです!

ねえ 奥さん 今朝の新聞広告見た!?
伊藤 指圧 マッサージ
見たわよ!
20
朝日新聞
奇跡の元日本兵、28年ぶり発見
愛知の横井軍曹 ＝現地人が保護
これでしょ!?
地方版 求人
求ム 人体モデル
女性の下半身モデルを募集しています
年齢 二〇から二十五歳くらいまで 日当三千円也
時間―― 場所――
ねえ モデルの仕事よ 行ってみない!?
確かに三千円の日当は魅力よね!
顔は出ないのかしら!?
ゾロ
ゾロ



えーっ 当社のモデル募集に大勢のかたがお越しくださり感謝申しあげます
ただし条件がございまして下半身はぬいでいただきます！

あらそうなの!?
それはちょっとね〜〜っ!?

あたし帰るわ！
ぞろ ぞろ
あたしも！

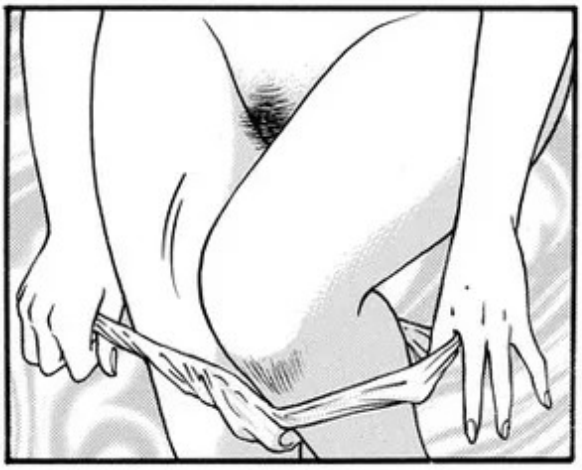
では残った五名のかたから最終選考で二名に絞らせていただきます！

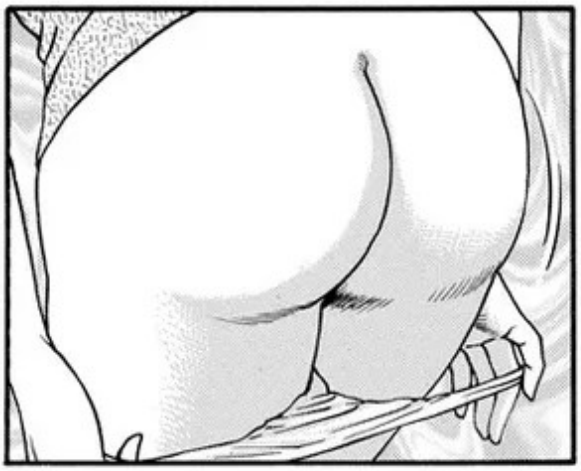
1 鈴木
2 南田
3 吉川
4 清水
5 藤崎

俺は二番と五番がいい！
ヒソ
ヒソ
俺は三番と四番だな！
社長は顔で選んでません!?
では審査の結果を発表します！

二番の南田さん！
はい！
2 南田
五番の藤崎さん！
はい！
中にお入りください！

では　お二人には
下半身の着衣をぬいで
いただきます！
はい……





ゴクッ！

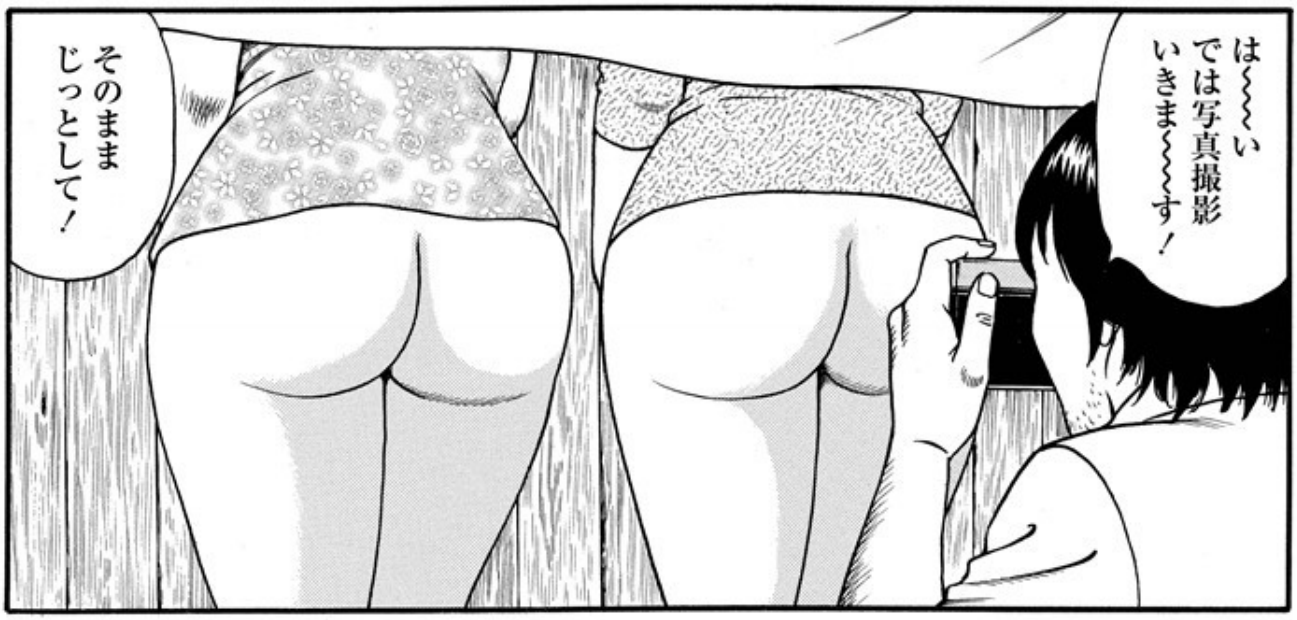
ぬいだら
この中に入って
ください！

ではこれから
写真撮影を
……

はい
もしもし
ハ…
ハローッ
……
!?

イエス
オーケー!
緑川さん
米国のハリソン氏が
来日されて
契約の件で至急
会いたいと!
えっ
今からか!?

師匠　ちょっと
待ってて!
わたしも
同行します!
ああ
あとは
任せとけ!


は〜〜い
では写真撮影
いきま〜〜す！
そのまま
じっとして！

ウヒヒッ
たまらんなァ
……
カシャ
カシャ

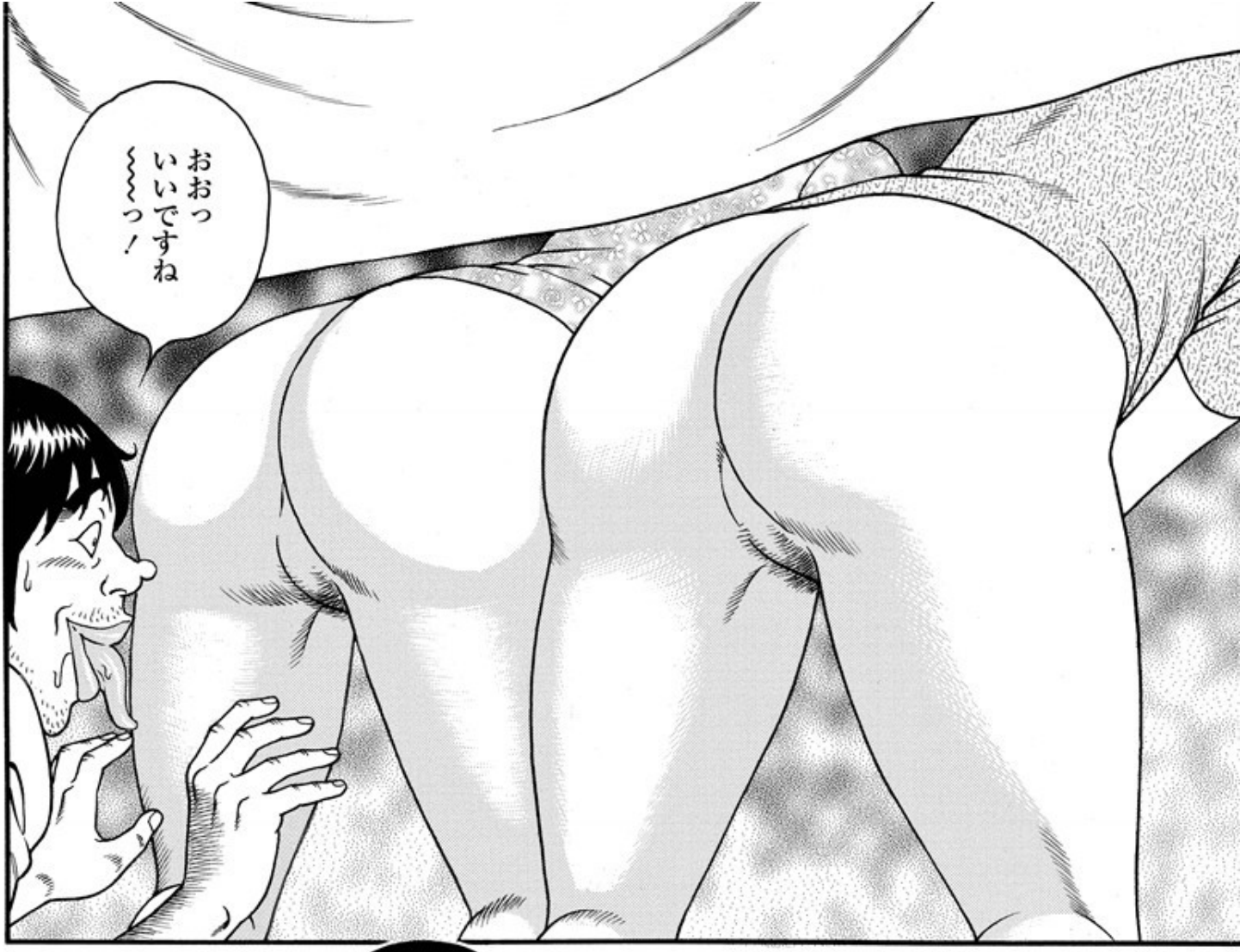
ああ　やっぱり
恥ずかしいかも
……
カシャ
カシャ

二人とも
もう少し
お尻を突き
だして！

えっ
……!?
は…
はい……

おっ
オマ○コが
……!!

じゃあ
もう少し足を
開こうか！


おおっ
いいですね
〜〜っ！

二番の人
マンビラが
少し大きめ
ですね！
ビロッ

あっ　そこ
さわるんですか
……!?

ええ
さわった感じが
どうなのか
ここも重要な
ポイントです！
あっん……
クチュ
クチュ

おおっ
濡れてきた！
ジュポ
ジュポ
あっ
ダメ……
じゃ
ここまで！
ニュルン
次は
五番の人！
あっ……
あふっ……
……
……
はい
正面向いて！
おっ
こっちは上つきで
薄い陰毛がいいね！
どれ
味見を……
あっ……
ああ
いいですね
舌に絡みついて
くる！
ベロ
ベロ
ベロ
ああ　ちょっと
そんなに
されたら……
ああっ
ダメダメッ
……
ニュルルー
ああ～～ん
漏れちゃうん
……

ああっ
いくいくっ
ダメえ……
ビッシャー
わっぷ！
し…
潮吹いた！
……
ずるいわ
わたしだって……
あっ！
こうなったら
責任とって
もらうわよ……
きゃっ
なにこれ
……!?
ドッ
夫の二倍
いや三倍は
あるわ……
チュポッ

ああん
すごい……

ああ
わたしにも
舐めさせて
……

ああ
もうダメ

ガマン
できないわ
……

チュパッ

こんなに
大きいの

入るかしら
……!?

ああ〜〜〜っ　すごい
こんなの初めてえ!!

ズプッ

ヌプッ

はうっ!!

はああっ
気持ちいい
わ〜〜〜っ！
あなたの舌で
もう一回
いかせて〜〜〜っ！
ウププッ！
ああ このギチギチ感がいいのォ！
ギュ〜
ギュ〜
あんっ
ビシャ
ビシャ
ダ…ダメッ
気持ちいい！

ああっ
も…もう
いきそう!!
はあ——っ
わたしもまた
いっちゃうわ
——っ!!

いくっ!!
いくっ!!
俺も
いくぅぅぅっ!
トロ〜ッ

あ～～っ
気持ちよかっ
……
ただいま！
ギィ～
あっ！
よ…よぉ
おかえり
……
……
やっぱりこう
なっちゃう
のか……
テヘッ！
……
わたし
ここにいて
いいのかしら
……

第三十三話／悶～レツ

わたしたちには……
この豊かな自然を守る責任がある……

そうだ
もっと舌を
伸ばせ！
ピチャ
ピチャ
おおっ
その調子だ！
チュッポ
チュッポ
た…
たまらん！

S・N
グループは
科学の力で
美しい自然を
守っていきます
未来を考える
会社　S・N
グループ！
というのが
今回の新しい
CMです！
……って
社長!?
あっ
いいんじゃ
ないか!?
ホントに
見てましたか!?
社長！
まったく！

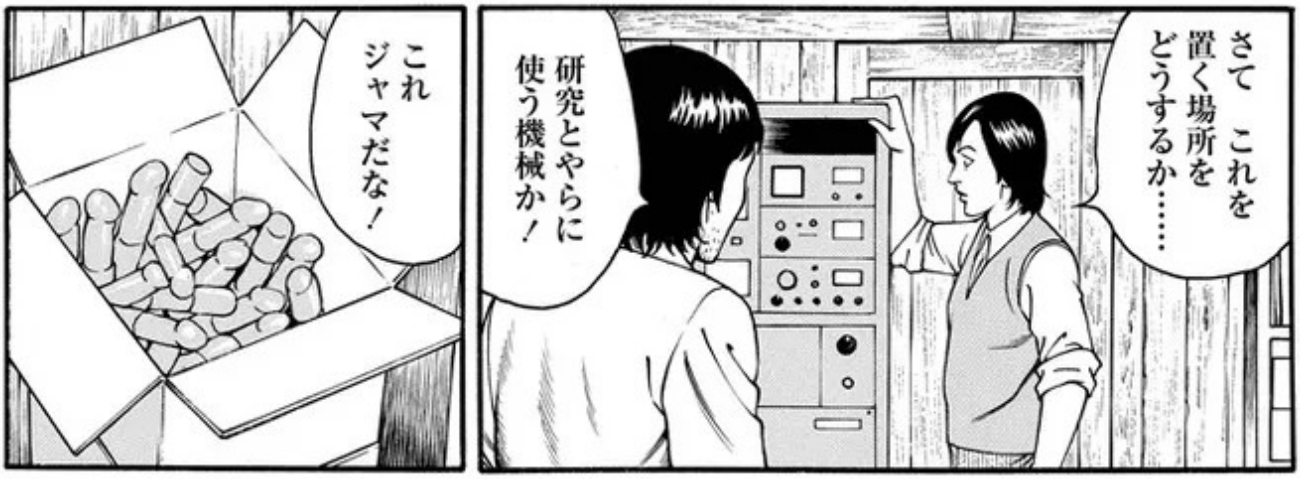
あっ……
よし 濡れてるな 入れようか！
えっ もう……!?
だって 俺 もう ガマンでき ないよ！
ピョコン
あっ……
プスッ

ふん！
ふん！
ああん
もっと
奥まで……
おっ
出る！
ウソッ!?
いや……
うっ！
ドピュッ
……
クリ
いつも自分
ばっかり……
わたしは
まだ……

あの人の大きさじゃ……
わたしは奥が感じるのに
あっ……
もっと奥まで……
ああこの感じよ
いきそう……

いってらっしゃい！
ガラッ
緑川さんお届け物です！
はいご苦労さまです！
ズポ
ズポ
あ～～～っ気持ちいい！
ズポ
ズポ
で…出る！

じゃあ
中まで運んで
もらえますか!?
ギィ〜ッ
えっ!?
あとはこっちで
やりますから!
そうすか
じゃ!
くそっ
もう少しで
いくとこ
だったのに……


さて　これを
置く場所を
どうするか……
研究とやらに
使う機械か!
これ
ジャマだな!

ねえ　師匠
ヒマならこのバイブ
売りさばいてよ!
はっ!?
どうせ
ヒマだよ!
そろそろ
もっと広い場所
探さないとな……

儲かってるのに
今さら押しうり
なんて……
ブッ
ブッ
面倒だから
近所でいいか
……
ゴメン
くださ〜〜い！
ガラッ
はい！
どちらさま!?
あっ
こんにちは
今日は
世の奥さまがたに
人気の商品を
おすすめに……
なんですか!?
人気商品って！

実は
これなんです
けどね！
パカッ
ま…まァ
いやらしい……
いや　みなさん
最初はそう
思いますが
日ごろ忙しい
ご主人の
かわりに……
けっこうです
お引きとり
ください！
!!
ちょっと
待って
それは
なに!?
あっ
これですか!?
いっけねえ
慌てて持って
きちまった……
これは男性用で
オナホールと
言いまして……

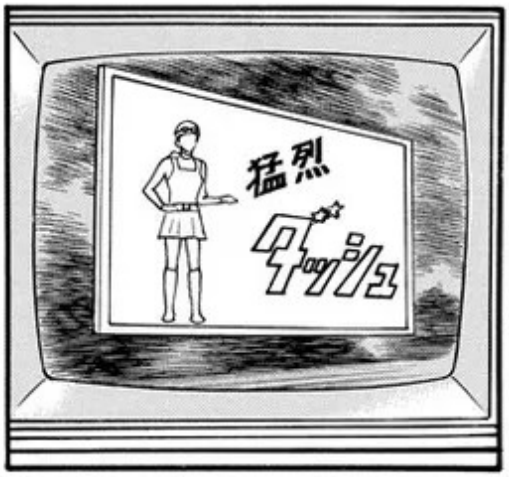
男性用……!!
自分かってな主人にはこれで充分じゃない!?
それはどうやって使うの!?
いや　どうって立ったモノを入れて……
口で説明するより実演してみせて!
えっここでですか!?
そうよ早く!
人前でやると緊張するな
っていうかこれ売り物じゃないし……
まあ　女性のアソコだから舐めたり……

ピチャ
ピチャ
……
ピチャ
ピチャ
えっ
……!?
ギュル
ギュル
ニュル!
な…
なんなの!?
この人の舌
ピチャ
プチャ
あんなのが
もし……
やだ
わたしったら
なに考えてるのよ
……
このあとは
入れるだけ
なんだけど
やりますか!?
え…
ええ……
立つかな!?
チ〜〜
ボロン

ハハッ
やっぱり
立たないと
ムリですね！
お…
大きい……

くいっ
にゃ

う〜〜ん
ダメだな！


猛烈
ダッシュ

参ったな
このままじゃ
……
猛烈
ダッシュ

おおっ！

オーッ
モーレツ！

きたっ！
きゃっ
……

じゃあ
実演します！
ズボッ
今の
コマーシャルで
立ちました！
し…
信じられない
……
実はこれ
やたら本物に
近いんですよ！
ああ
すごい……
クリ
チョ
ダ…ダメ
濡れちゃう……
ちょっとだけ
舐めさせて……
わかったわ
もういい
そのかわり
……
お…
奥さん!?

ああん
すごい……
チュボ
チュボ
夫の三倍　いや
四倍はあるわ……
お…奥さん
気持ちいい！
ああ　もう
わたし
おかしく
なりそう……
こんなのが
入ったら
どうなっちゃう
のかしら……!?
ドクン
ドクン

ねえ
上にあがって……
はい！
あなたの舌で舐めて……
はい！
ピィヤ
ピィヤ
あっ……

ああん
し…舌が
奥まで届い
てる〜〜〜っ
……

ああん

舌でいっちゃう
……

ねえ
入れて

あなたの
オチンチン
入れて……

俺もオナホール
よりこっちが
いいです！

ズニュー
もっと奥まで突いて！
了解です！
ああ〜〜〜っすごいい！
ズーン
ズーン
ズーン
あひい！
ズプ
ズプ
ああ〜〜〜っ深いわァ！こんなの初めて!!

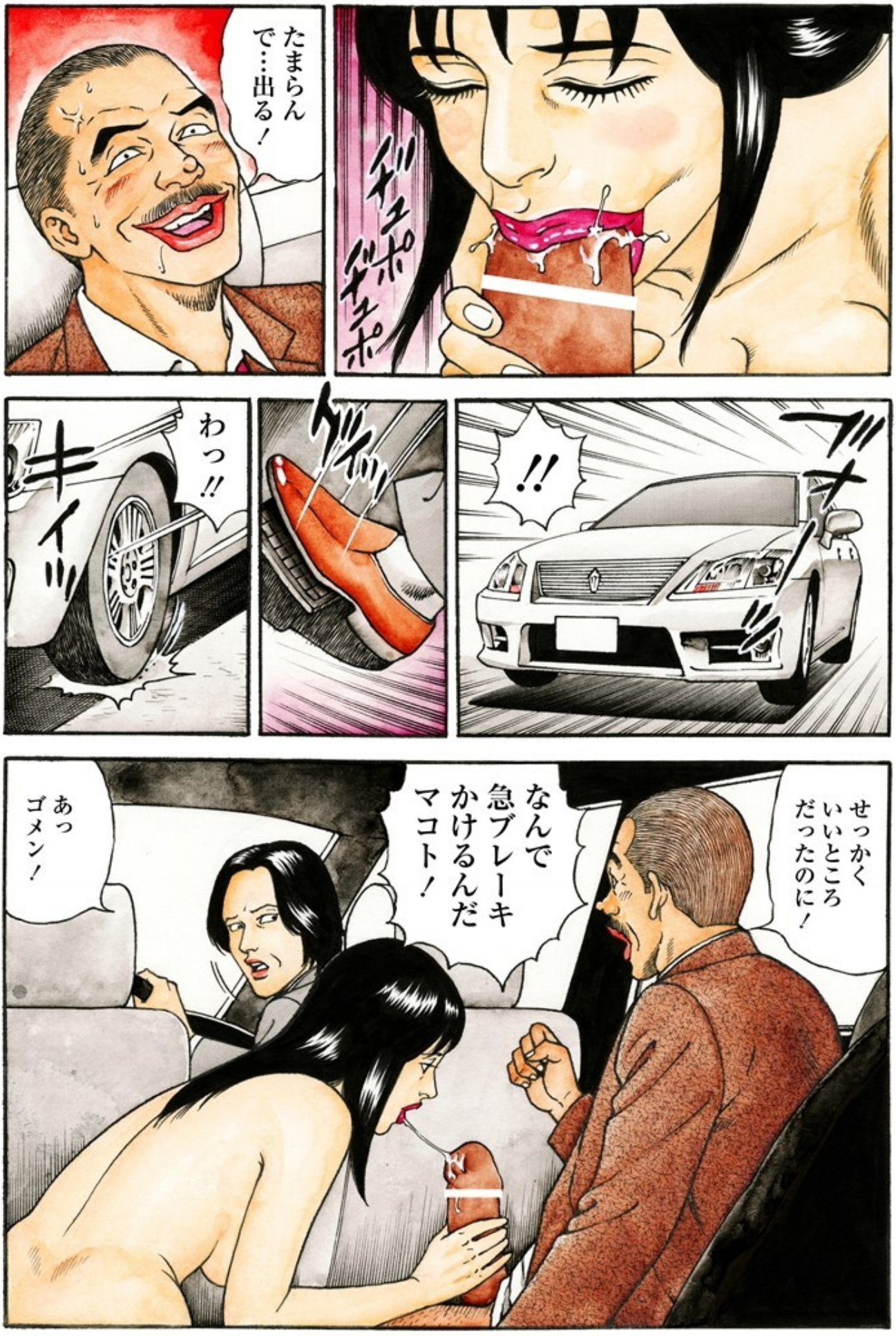
い…いいっ
奥がとっても
感じるの
〜〜〜っ!!
ズドン
ズドン
もっと
突いて!
ズッ
ズッ
ああっ!!
あっあっ
あひ
〜〜〜っ!!
グポ
グポ

ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
もうダメッ
い…いっちゃう！
いっちゃう――っ!!

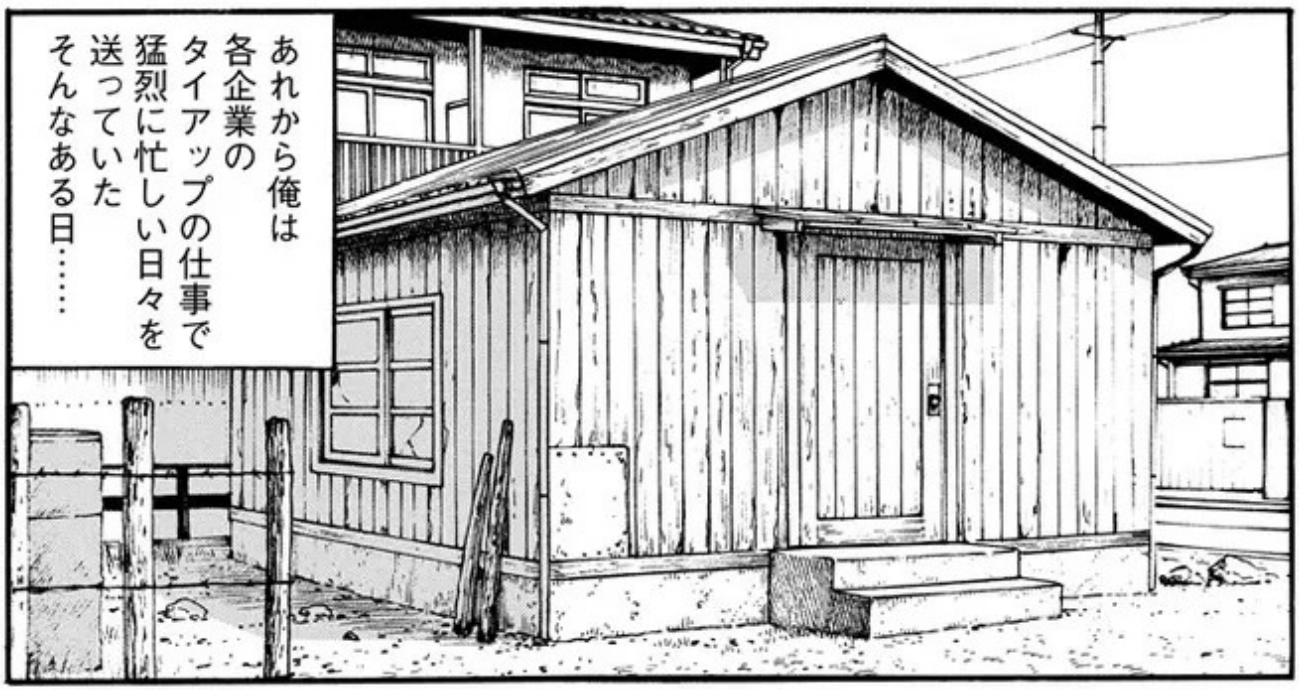
次の日——
オーッ
モーレツ！
ミシ
ミシ
やっぱり
あのオナホール
売るんじゃ
なかったな……
マコト〜〜ッ
早くまた
あのオナホール
作ってくれよ！
うるさい！

第三十四話／マンモス団痴

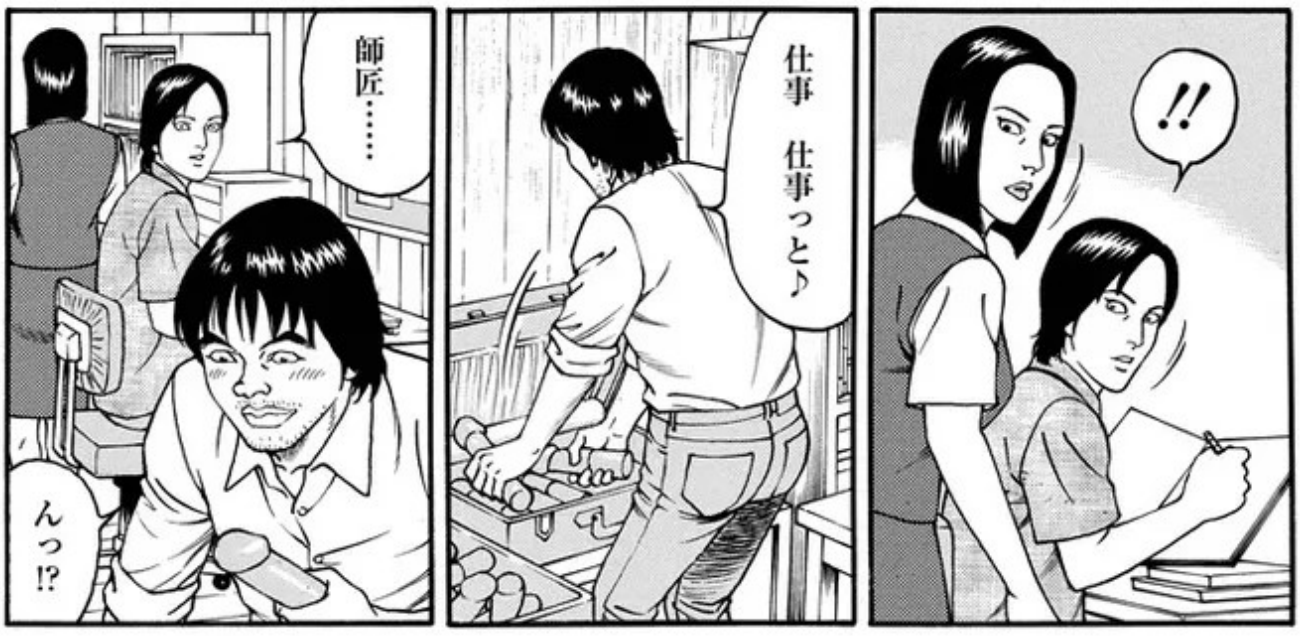
ペチャ
ペチャ
レロー
おおっ
気持ちいい
〜〜〜〜っ！


ギュポ
ギュポ
たまらんで…出る！
ブオーン
!!
グイッ
わっ!!
キイッ
せっかくいいところだったのに！
なんで急ブレーキかけるんだマコト！
あっゴメン！

近道しようと思ったら……
工事中でさ！
改装工事中
通行止
んっ!?
ここは四十年前によくかよったマンモス団地！
この団地にはエロい奥さんがいっぱいいたっけ！
ってかなんでマコトがこんな道知ってるんだ!?
!!
い…いやまァ……


あれから俺は
各企業の
タイアップの仕事で
猛烈に忙しい日々を
送っていた
そんなある日……

ここの回路を
こっちにつなげば
もっと効率が
アップする！
あっ
なるほど！


!!
仕事　仕事っと♪
師匠……
んっ!?

仕事
仕事って……
あれほど
オナホールを
催促してたのに
いったいどう
したの!?
なに言ってん
だよ!
バタン
男は仕事だよ
今日も
バンバン
売ってくる
からな!
じゃ
いって
きま〜〜す!
……
……
バタン!
あんな
に
生き生きとして
出かけるなんて
怪しい!
留守を頼む!
あっ
はい!

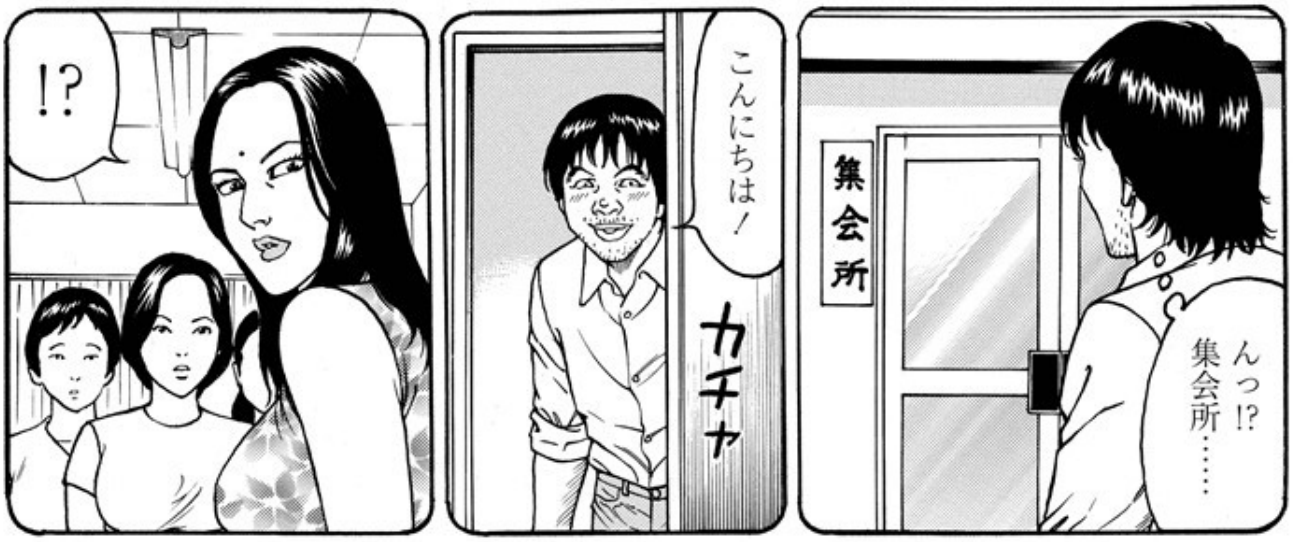
お待たせ！
!!
バターン！
ブオーン！
待たせた車に乗りこんだぞ
どこに行くつもりだ……!?
ブオン!!
前の車を尾行(つけ)てください！

へへへッ
今日も
生徒さんたち
たくさん来て
るんでしょ!?
ウフフッ
まあね！

なによ
今からそんなに
大きくして……
ムクムク

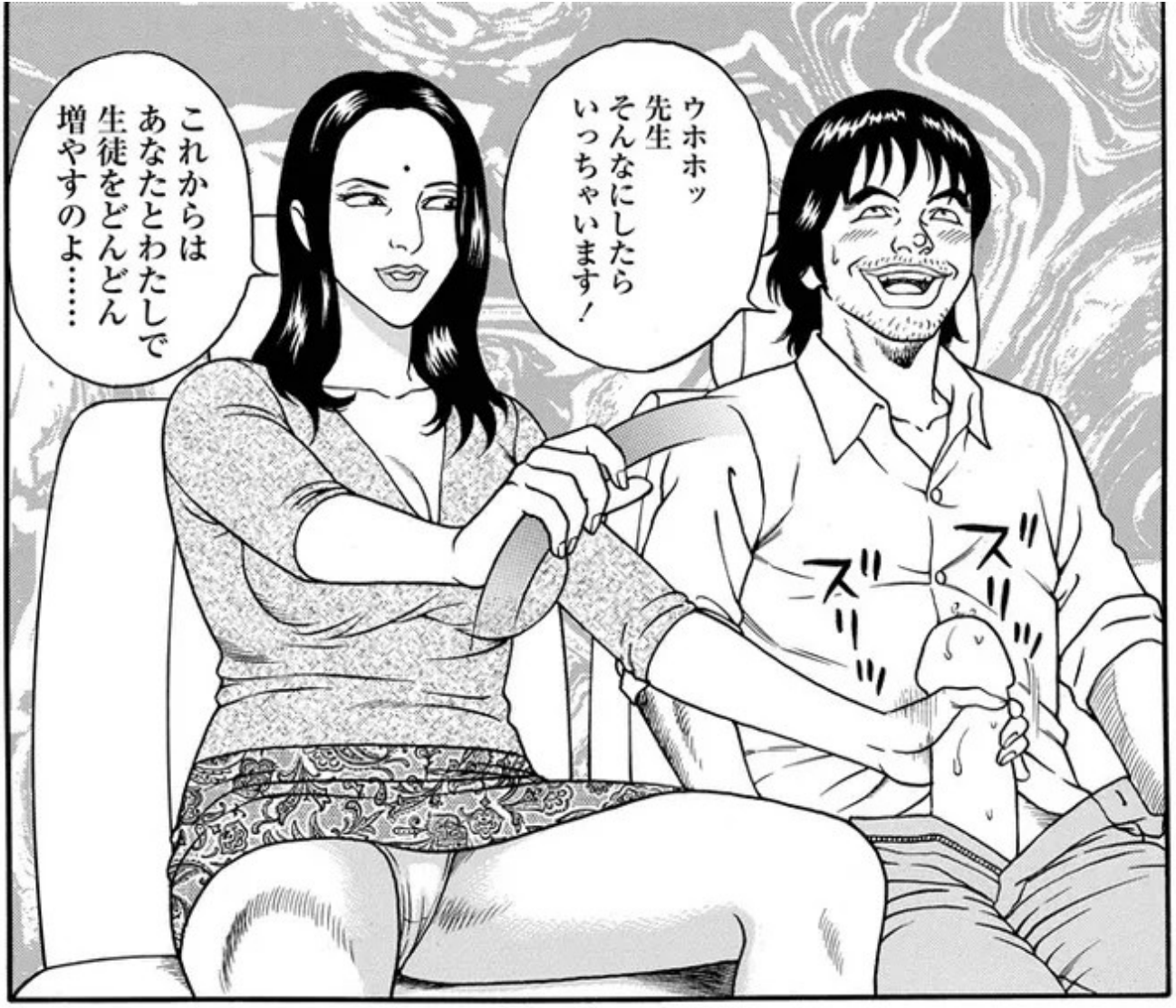
だって
先週あそこに
行ったとき
まさか
あんな展開に
なるなんて思っても
みなかったから……
オナホールも
ないし
ヒマだから営業
してくるか……

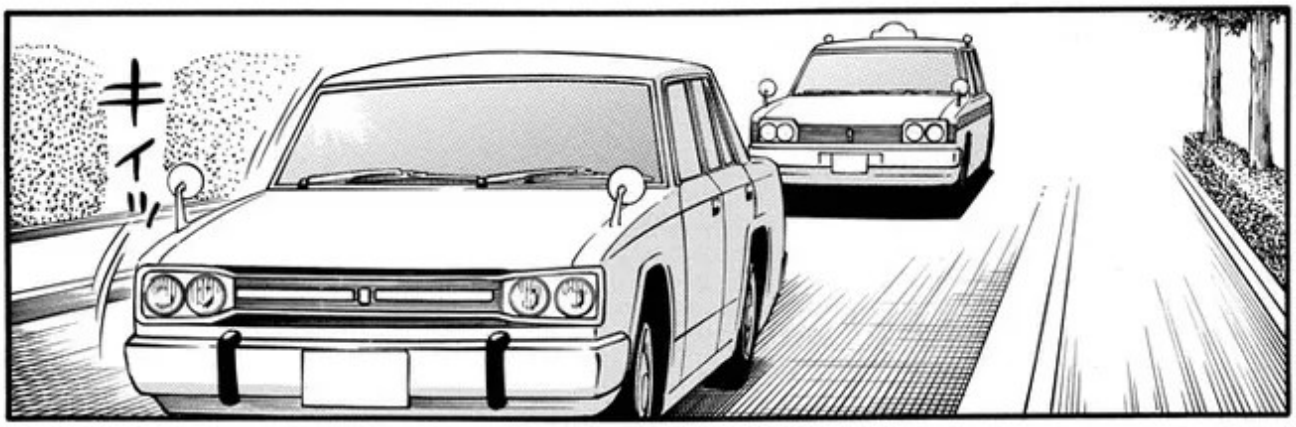
おお！
ここがウワサの
最近できた
マンモス団地か
ここで
数を売れば……

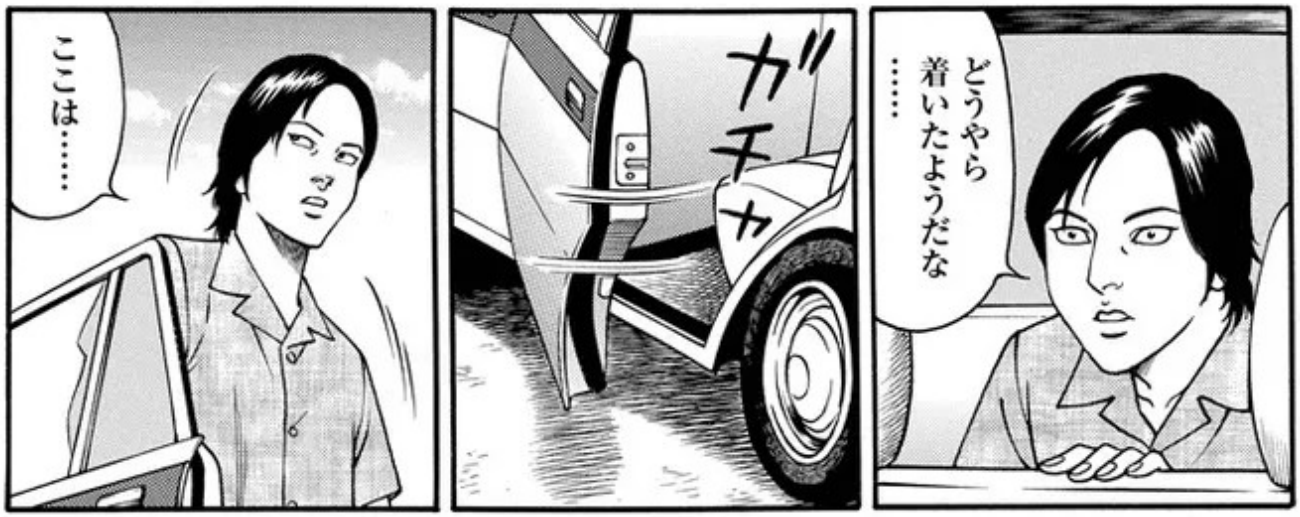

集会所
んっ!?
集会所……
こんにちは！
カチャ
!?

どなたですか!?
今 ヨガ教室の
最中なんだけど
……
ヨガ教室!?
世の奥さまに
大人気の商品の
販売に……
けっこうです
お帰り
ください！

そう言わずに見るだけでも……
迷惑です出てって！
あっ！
パカッ
バラ
バラ
！
あのあとまさかあんなことになるとは……
ズヤ〜ッ
窮屈そうね……
あっ！
グオン
ああなん度見てもすごいわ……


ウホホッ
先生
そんなにしたら
いっちゃいます！
これからは
あなたとわたしで
生徒をどんどん
増やすのよ……
ズリッ
ズリッ


キイッ


どうやら
着いたようだな
……
ガチャ
ここは……

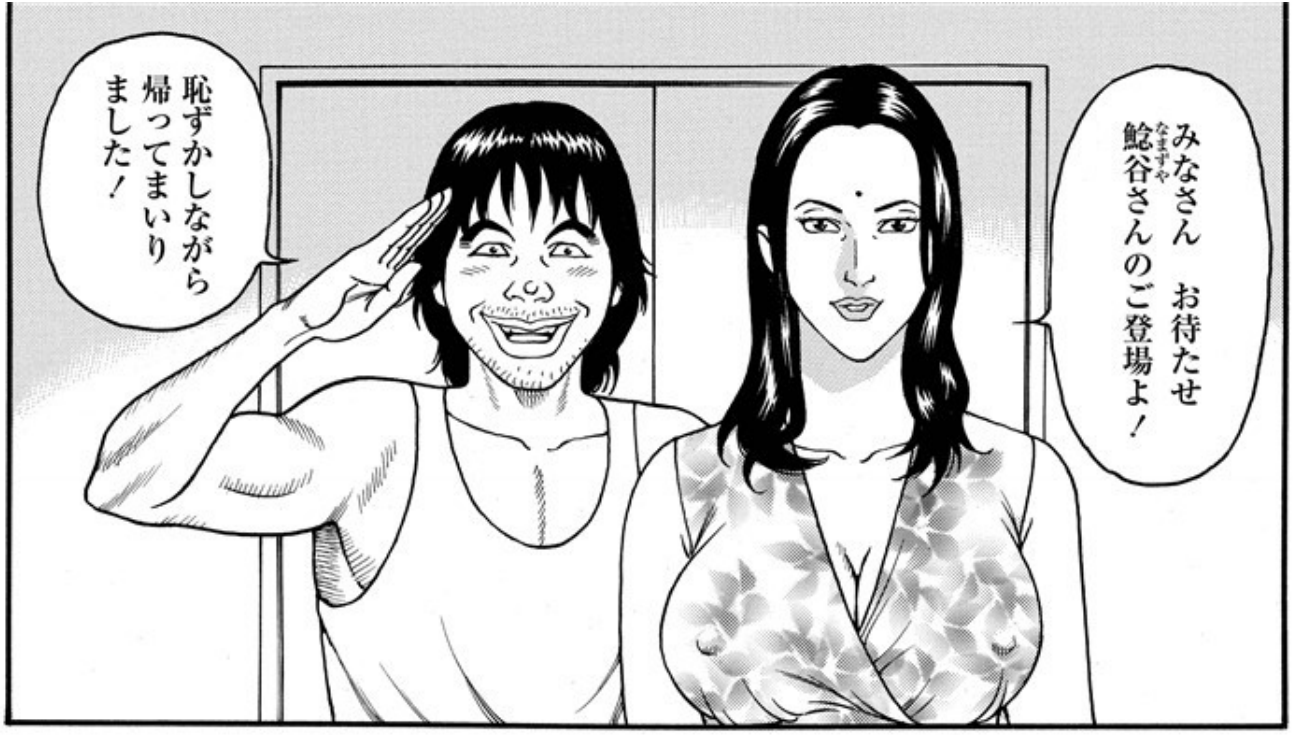
近ごろ　話題の
高沼平
マンモス団地！

師匠は
ここまで来て
売りさばいて
るのか……

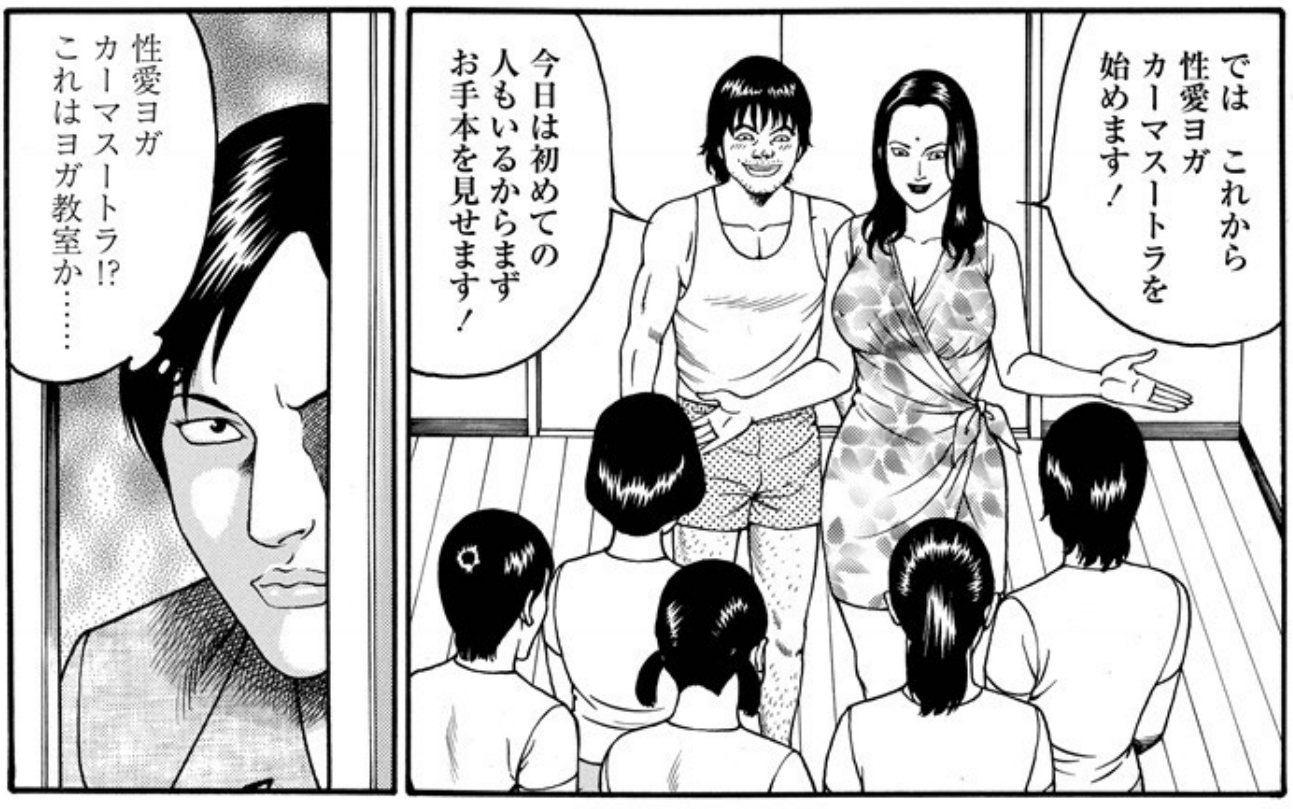
あの女
気になる……

集会所

集会所……!?


みなさん　お待たせ
鯰谷さんのご登場よ！
恥ずかしながら
帰ってまいり
ました！

先生
早く始めま
しょうよ！
今日は
お友だちを誘って
きました！
よろしく
お願いします！
だ…
男性……


では　これから
性愛ヨガ
カーマスートラを
始めます！
今日は初めての
人もいるからまず
お手本を見せます！
性愛ヨガ
カーマスートラ!?
これはヨガ教室か……

まず始めに「木登り」の抱擁(ほうよう)

女性が体を密着させて男の体をよじのぼるように抱きつくのよ……

そして接吻(せっぷん)……

相手の下唇をかんだあと……

カリッ

やさしく舐める……

ネチョ

そして強く吸う

チュウゥ〜

それだけで男性はもう……

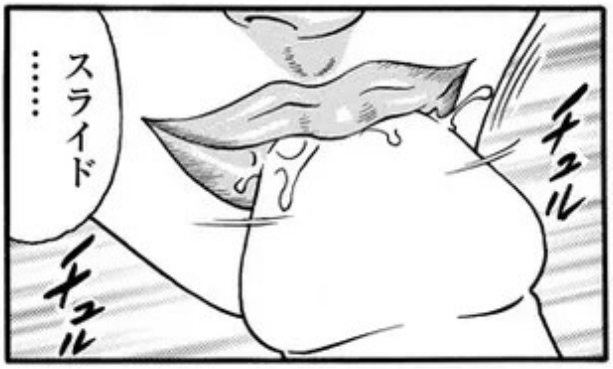
グッ

先生やばいです！

ああん
先生……
鮫谷さんの男根が
こんなに……
すごい
……
ムクムク

じゃあ次は
口淫の実技に
入るわよ……
ギーー!
みなさんは
鮫谷さんから
買った性具で
マネしてね……

まずは
先端に
接吻……
チュッ!!


スライド
……
チュル
チュル

摩擦(まさつ)……
ペロッ

丸飲み……
グッポポ

ヨガ教室って
聞いてたけど
そんなこと
するの……!?

おおっ
せ…先生
それだけで
俺もうっ！
チュポ
チュポ
あなた
初めてよね!?
同じようにして
みて！
えっ!?
でも……
夫に
悪くて……
常識のカラを
破りなさい！

な…なんなの
この教室……
ああ　でも
思いだしちゃう
初めて師匠のを
口にしたときの
ことを……
ペロッ
アグッ

ああん
夫のなんて
比べものに
ならない……
フフッ
でしょ……!?
先生　あたし
たちも一緒に
いいですか!?
ええ
もちろん……
ああ～～っ
おいしい……
あへ～～っ！
ああん
欲しく
なっちゃう
……
建前はヨガ教室
だけど結局は
マンモス団地の
欲求不満主婦の
集まりじゃない……
あんっ……
師匠……
クイッ

集会所
ではわたしがお手本を……

みなさん盛りあがってきたところで
最後の実技といきますよ……
待ってましたァ！

カーマスートラでは基本　女性が上になるのが普通です……

あっ……
いきなり全部入れるのではなく……
ヌプリ

途中まで入れてヴァギナの中でグルグル回転！
クネ
クネ
あっあん！

ウッ
ウホホッ！

さらに
深く挿入！
中でかきまわす
ように腰を振って
コマ回転！

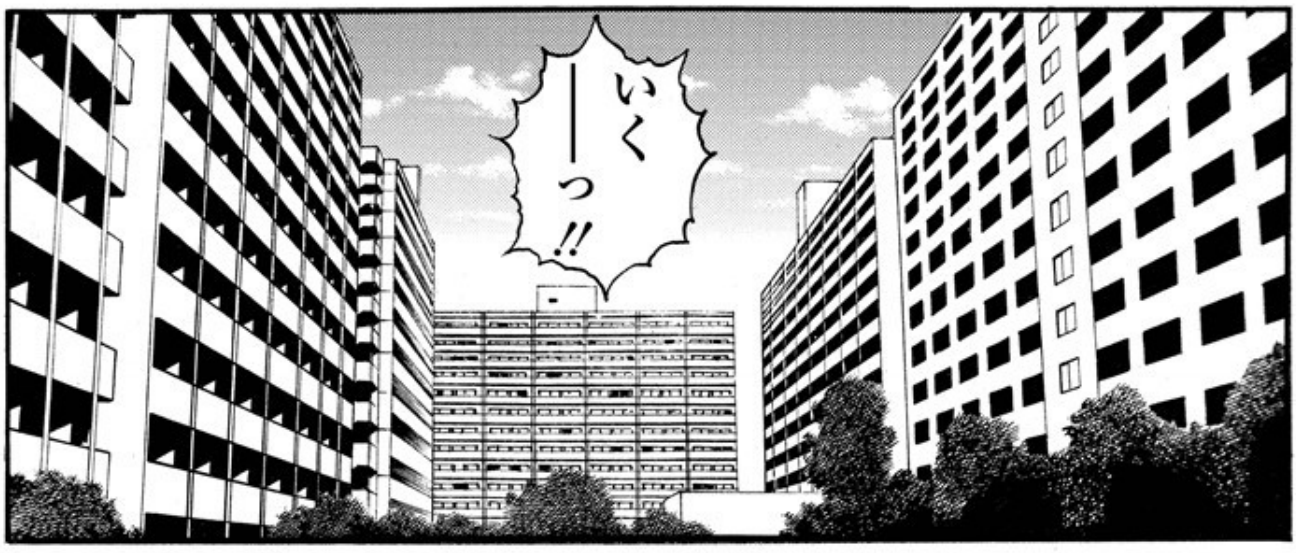
ああっ
き…気持ち
いい！
いき
そう!!

先生
かわって
……
あたしたちも
したい……

ま…待って
もう少しで
あっ！
い…
いくっ!!

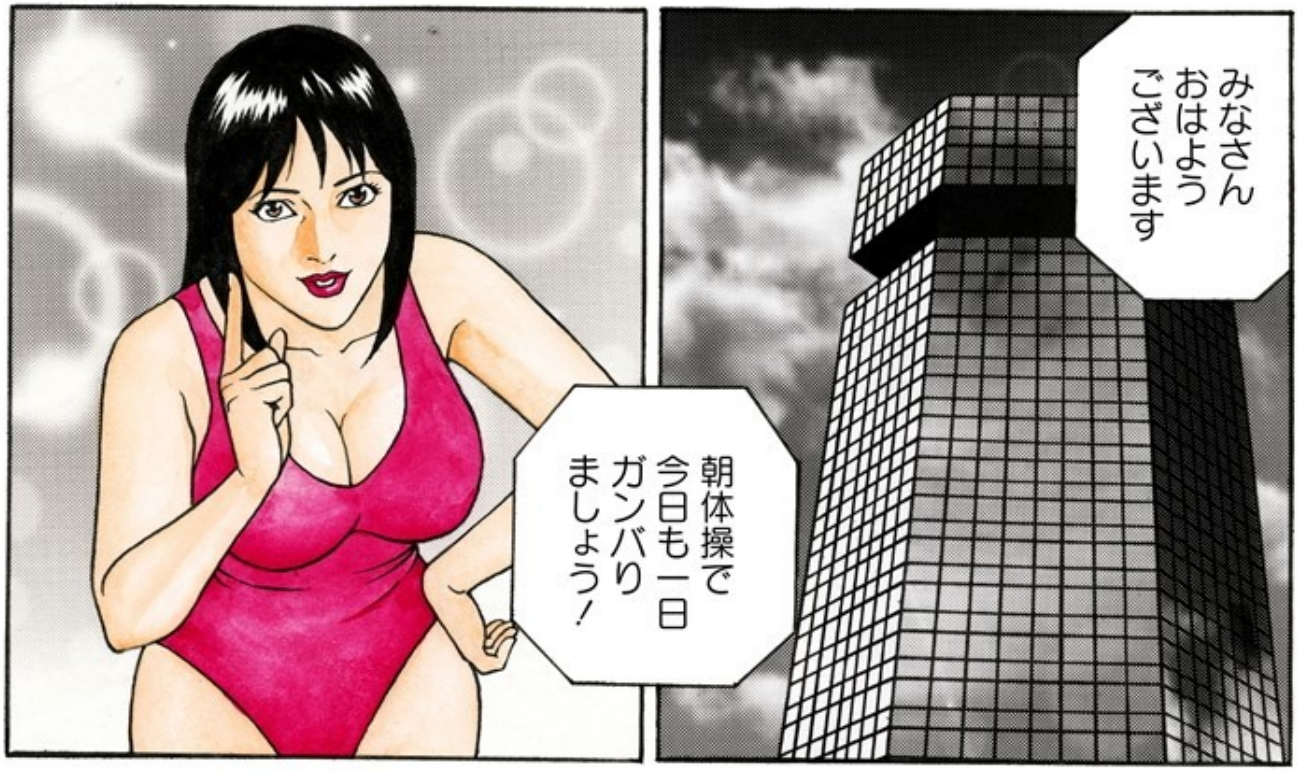
ああっ
もう
ダメ!!
ニュポン!
次は
あたしよ!
ああん
あたしよ!
うひょ〜〜っ!
ああ〜〜っ
すごいわ
大きすぎる!!
ズポッ
これで
バイブが
売れるのかも
しれないけど
こんなこと
やっぱり
女として
嫉妬(しっと)
しちゃう
……

あん
いくっ！
いっちゃう
――っ!!
おお～～っ
まさに
酒池肉林
たまらん！
俺これから
毎日でも
来ますよ！


いく
――っ!!

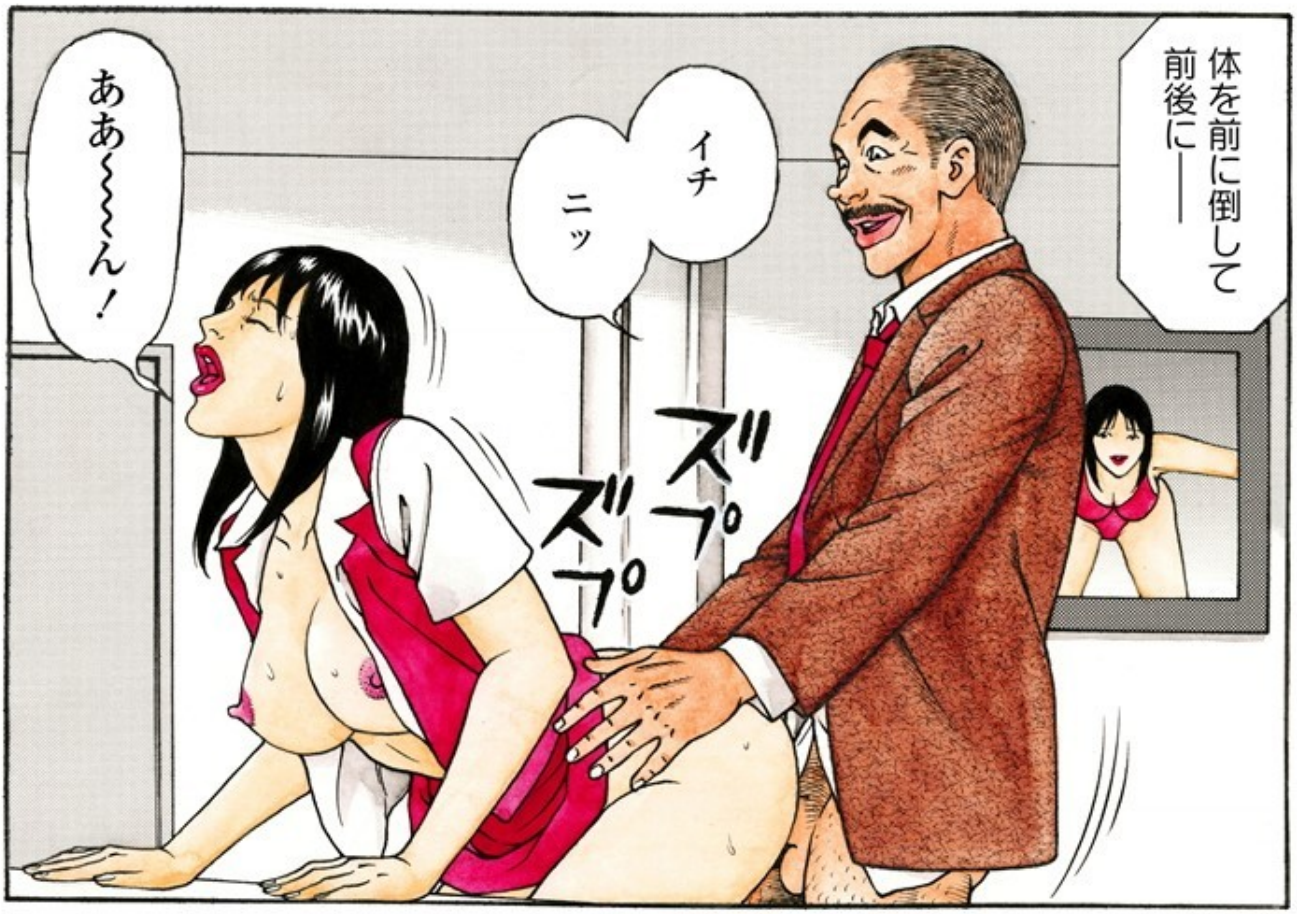
数日後――
あ～～～あ
どこでばれ
ちゃったん
だろ
ヨガ教室が
閉鎖なんて……
ガチャ
師匠！
これ
試してみてよ！
おっ
そ…
それは！
じゃ
さっそく！
ズポッ
おおっ
すげえ！
愛してるぜ
マコト！
やばい
本物みたいだ！
ゴメンよ　師匠
あのヨガ教室を
管理事務所に
密告したのは
俺なんだ……
ズポ
ズポ
ポッ
愛してるだ
なんて……

第三十五話／ラ痴オ体操


みなさん
おはよう
ございます
朝体操で
今日も一日
ガンバり
ましょう！

腕をあげて
深呼吸！

足を大きく
開いて——
腰の運動！
フプッ
あっ！


体を前に倒して前後に――
イチ
ニッ
ズプ
ズプ
ああ～～ん！

そのまま体をうしろへ反らして背筋を曲げて――
グプ
グプ
ああん！

次はななめうしろから深く～～～っ

挿入！
グプ
あひっ!!

ああ～～っ
ダメえ
いっちゃう!!

師匠
おはよう
ござ……

!!

おっ
マコトか!

まったく
それが師匠の
朝体操ですか
……
ああ
そうだよ
イッチ
ニイ!
あん!

そういえばあのころ
ボロ事務所の隣りが
空き地で夏休みに
なるとラジオ体操
やってたっけ……
師匠
A社に送る
見積書は
今日の昼
までにね！
チャンチャカ♪
チャンチャカ
チャンチャカ♪
ああ！

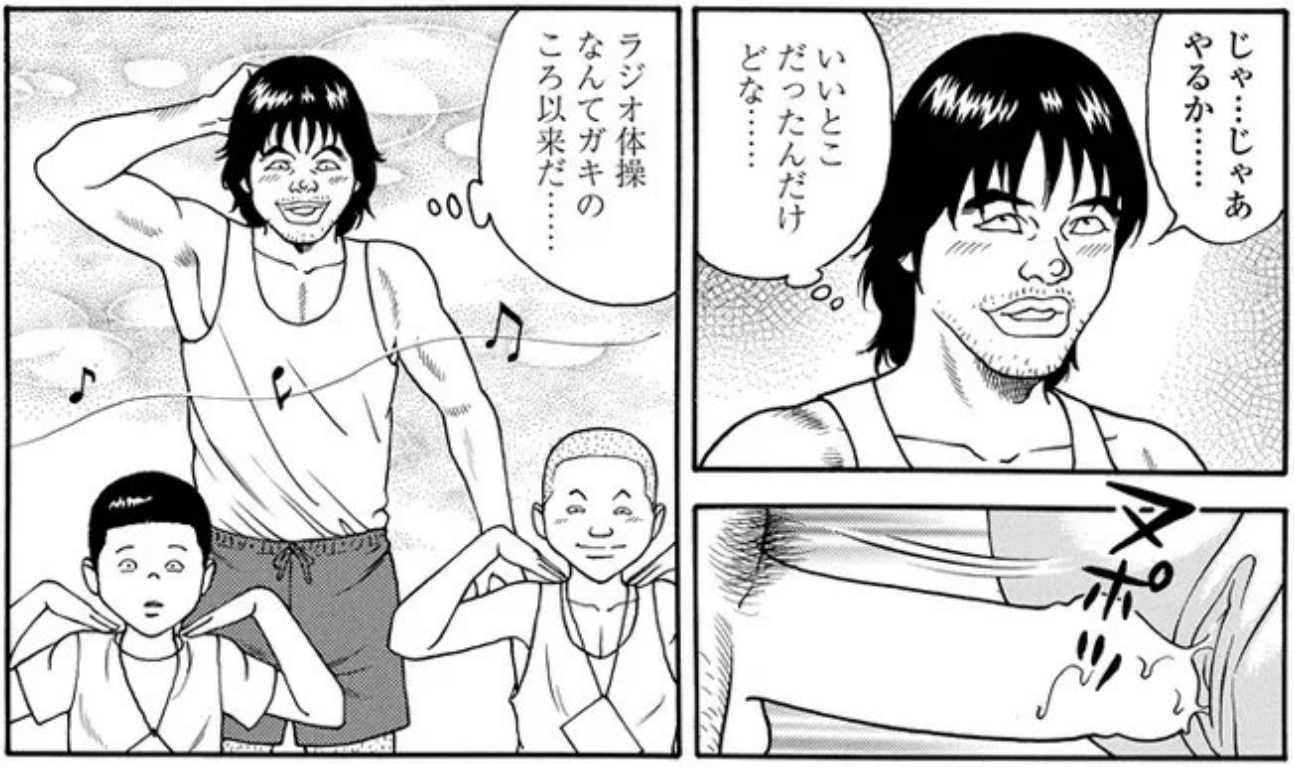
全国のみなさん
おはようございます
ラジオ体操の
時間です！
えっ!?
もうそんな
時間……
ふァ～～ッ
また徹夜だよ！

よっしゃ
待って
ました！
また
始まった
このところ
毎朝だ！
病気です
よね！

腕を回して
肩の運動
〜〜っ！
そのまま
腕を大きく
うしろへ
胸を反らせ
ましょう！
イチ
ニイ！
たまんねえ……
ビ〜〜ン

ウヘヘッ
いいなァ
……
ズポ
ズポ
あの　いつも
見てますよね!?
よろしければ
一緒にやりませんか
ラジオ体操！
えっ!?

見てるだけじゃなくて体を動かしたほうがいいですよ！
い…いや俺は……
そうだよ　師匠ラジオ体操してきたら!?


じゃ…じゃあやるか……
いいとこだったんだけどな……
ラジオ体操なんてガキのころ以来だ……
ヌポッ!!

次は肩の力を抜いて大きくジャンプ！

♪
♪
ピョン
ピョン

ユサ
ユサ

オオッ
オッパイが
ユサユサ
してる……!!

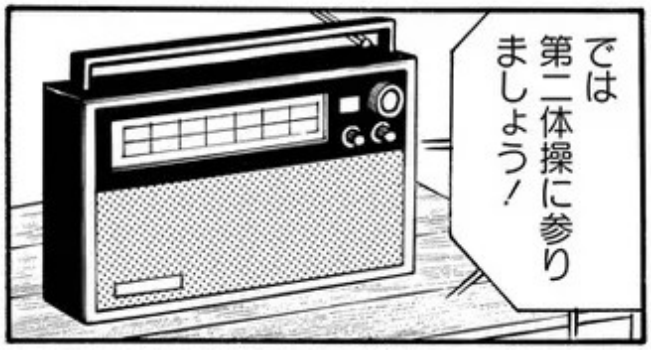
ビビビーン!

えっ……!?
あれって
まさか……

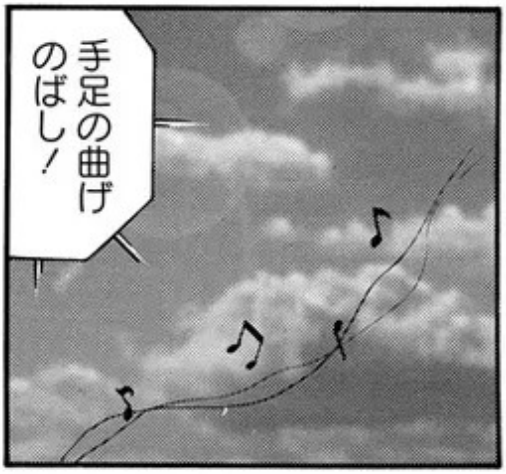
あれっ!?
オジさん
ズボンに
トウモロコシ
入れてるの!?
はっ!?
まさか!

これって本物……!?

そんなこと気にしないでちゃんと体操しましょ！
あっ！


では第二体操に参りましょう！

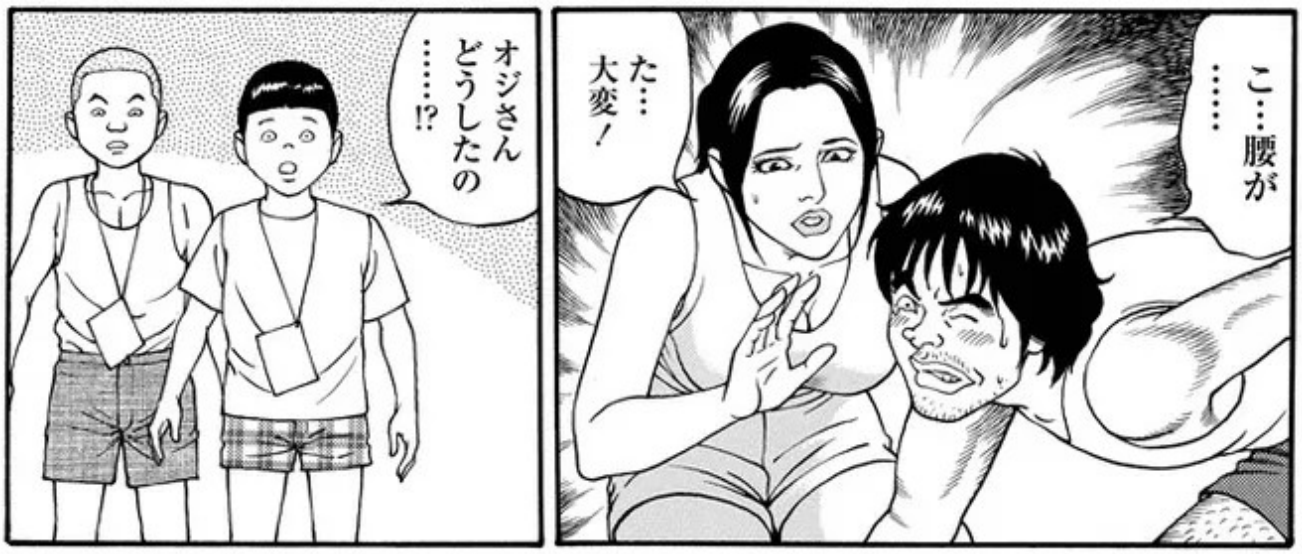
子供には見せられないからわたしのうしろに来て……
ヒソヒソ
は…はい！

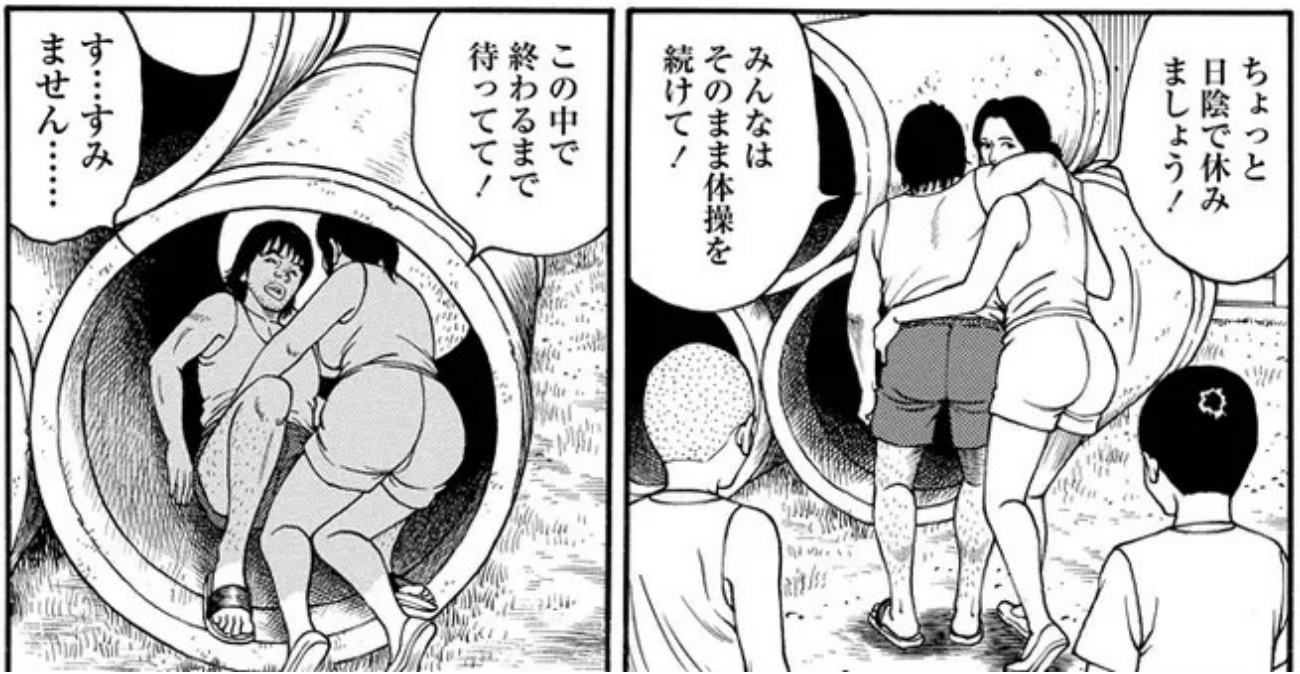

手足の曲げのばし！

それにしてもあんなのが入ったらどうなるのかしら……!?

やだ　わたし
なに考えてるの
……!?
えっ!?
お尻に当たって
るのって……
次は上半身を
前に倒し
ましょう!
ああ　濡れて
きちゃう……
ウヒヒッ
……
あっ!

ゴキッ!!
うっ!
痛たたっ!
どうしたんですか!?


こ…腰が……
た…大変!
オジさんどうしたの……!?


ちょっと日陰で休みましょう!
みんなはそのまま体操を続けて!
この中で終わるまで待ってて!
す…すみません……

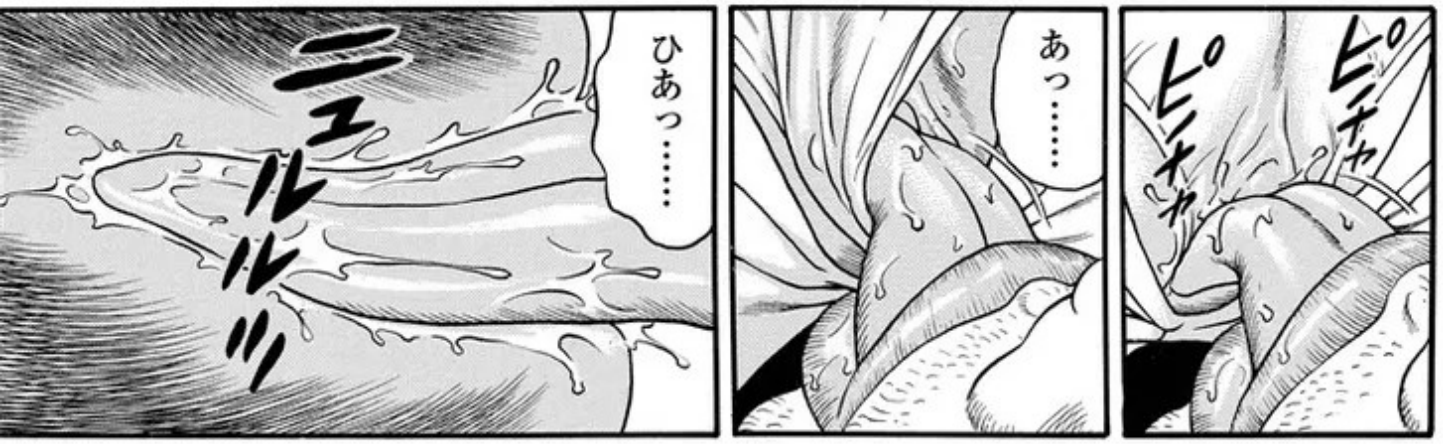
これで
ラジオ体操の
時間を終わります
全国のみなさん
さようならーっ！
みんな
寄り道しないで
帰るのよ！
はーい！
あの～～っ
腰のぐあいは
どうですか!?
ちょっと
やばいです
……

じゃあ救急車を呼びましょうか!?
いやそこまでは……
わたしが体操に誘ったばかりに……
痛いのはどのへんですか……!?
もう大きくなってないわ……
!!
ズボンの破れに気づいてない……!!
ま…まァ……
ムクムク

痛むところは
どこかしら!?
さすりますよ
……
ここ……!?
それとも
こっち……!?
ゴクッ
ちょっと
これじゃ
窮屈よね……
チー
ああっ
なにこれ
……!?
グッ
ああ　もうダメ
ガマンできないわ
……
あっ
奥さん!

ああっ
すごい
すごいわァ
……
イヤッ
ポ
イヤッ
ポ
そんなこと
されたら
俺も
奥さんのを！
気がついて
ないみたいだけど
ホットパンツの
尻が破けて
パンティー丸見え
ですよ！
えっ
ウソ……!?
は…早く
言ってよ……
今さらでしょ
それにもう
濡れた染みで
アソコの形まで
くっきり！
ああ　いやん
恥ずかしい……

奥さんも
俺のを舐めて
るんだし
俺も！
ああん……


ピチャ
ピチャ
あっ……
ひあっ……
ニュルルル!!

はああっ
そんな
奥まで……
そ…それ本当に
舌なの……!?

ああ〜〜っ
もうダメ……

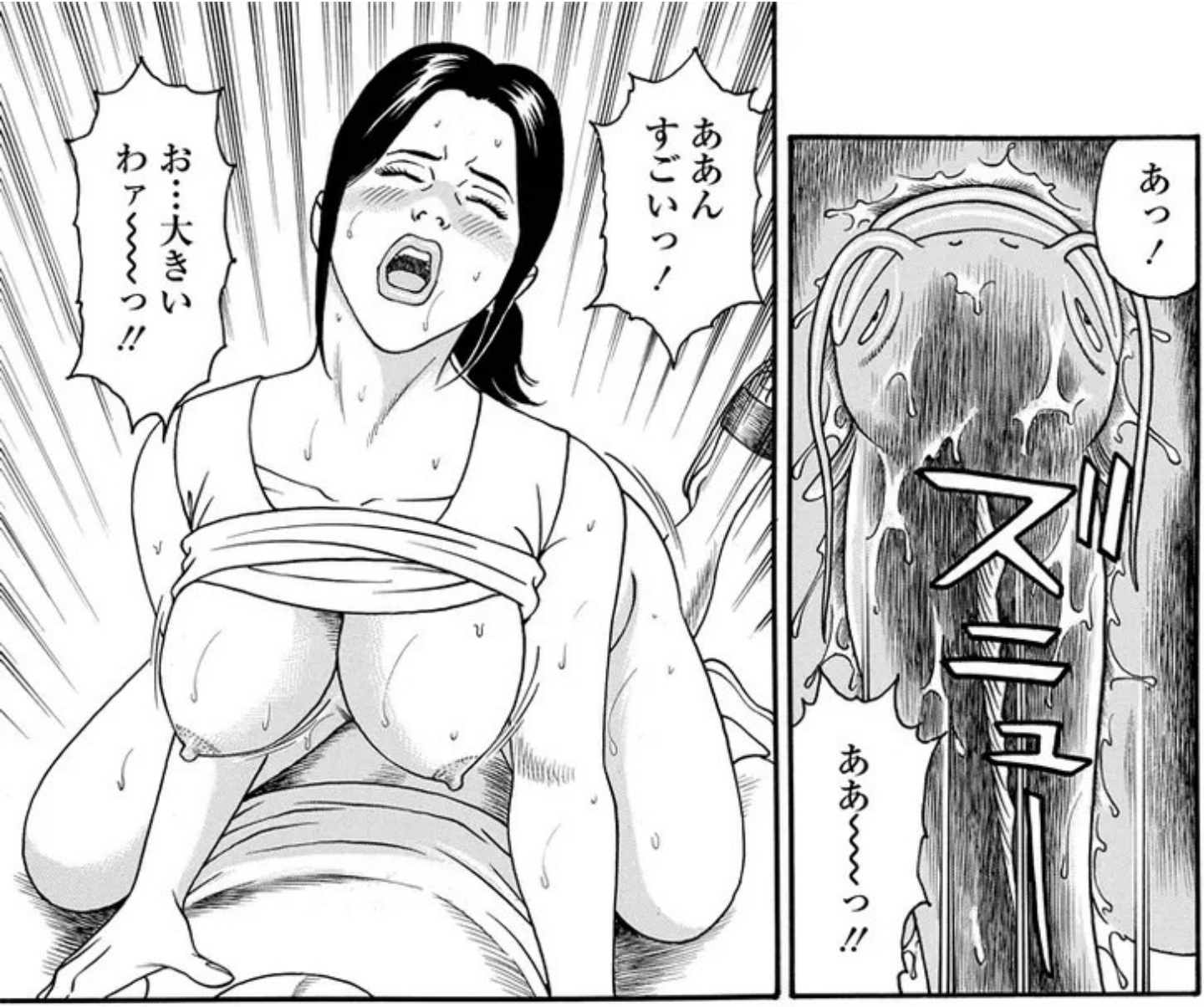
体操のときから
考えてたのよ
こんなのが
入ったらどう
なるのかって……

ねえ
入れて……

えっ!?
ムリかな
こ…腰が……

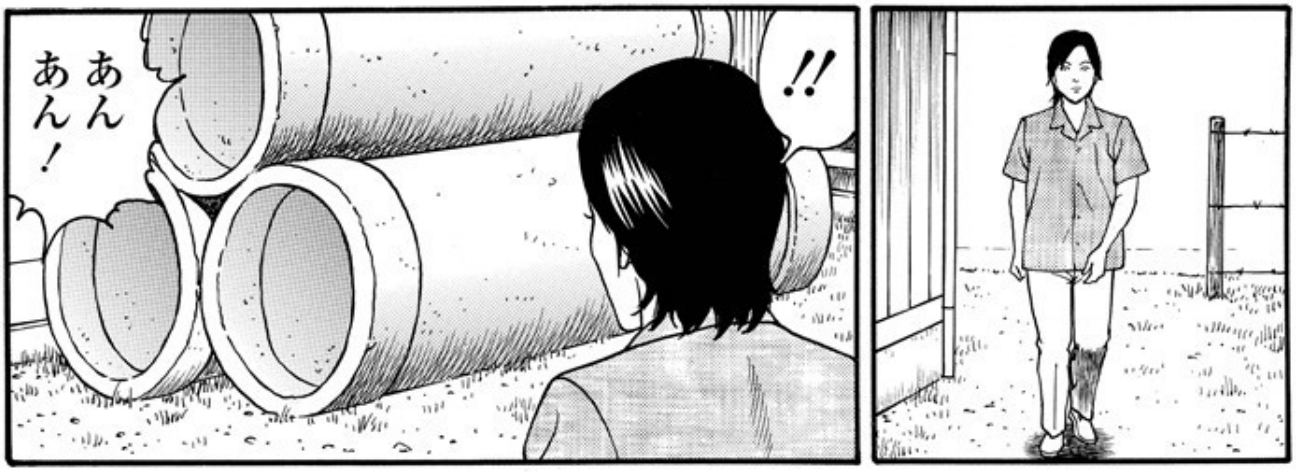
大丈夫
わたしが上に
なるから……

ああ　入る
かしら……!?


あっ！
ズニュー
ああ～～っ!!
ああんすごいっ！
お…大きいわァ～～っ!!

い…痛たたっ奥さん腰振りすぎ！
ああんだって気持ちいいんだもん！
ズプ
ズプ

ラジオ体操ってもう終わってるよね!?
ええとっくに!
師匠 またさぼりかな
カチャ
ちょっと見てくる!


!!
あんあん!

朝から土管の中で……
まったくよくやるよ!
ああんっもうダメえ
いきそうっ!!
こ…腰 腰っ痛い～～～っ!

ああ――っ
いくいくっ！
いく――っ!!
うぎゃ～～っ
死ぬ死ぬっ
死ぬ～～～っ!!

ーーーン
社長帰ってきませんね!?
……ったく!
ううっ動けないのに置きざりはひどいよ
誰か助けて……
いつまでそこにいるつもり!?
おおっ
マコト!
一人じゃ淋しいだろ!?
マ…マコトぉぉッ!

第三十六話／力身がない

S・N本社ビル
あん！
ああん!!
ズッポズッポ
ほっ！
ほっ!!
ああ～～っ
気持ちいい!!
ズッポ
ズッポ

もっと
もっと！
カチャ
カチャ
あん!!
今度は
バックから！
ズニュ
あふっ！

パン パン
よし フィニッシュ だァ！
あなたァ 中で出して ～～～っ!!
むふっ 今日は顔に ぶちまけて やる！
ニュポン
あんっ!!
ビュ ビュ
ボト ボト
あ～～っ 大事な書類が！
早くふく 紙を！
か… 紙がない！

マコトはあいかわらず
忙しい日々を送って
いたが俺は在庫の
バイブを売りあるく
毎日だった
だが時代は
オイルショックの
影響で不況だった
……
富田呉服店
河井商店
ハイアース

ピンポーン

し〜〜ん
また
留守か……

今日は
ハズレが多いな
世の奥さまは
どこに行ってんだ!?

ゴメン
くださーい!

ガラッ
あっ
こんちは!

なんの用か
知らないけど
そこ
どいてよ!
ピシャ
はっ!?

今　奥さまがたに
人気の商品を
買っていただ
こうと……
そんなの
あとあと！
早くしないと
売りきれちゃう
のよ！

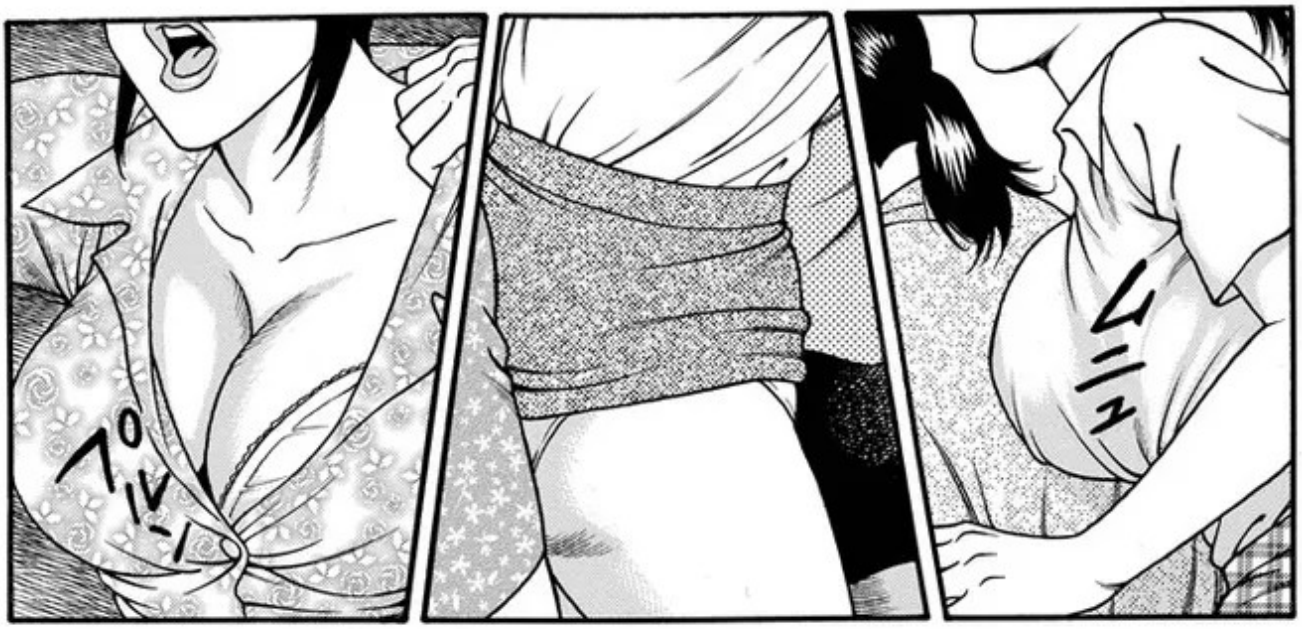
そうだわ
あなたも
一緒に来て！
はい
買っていただ
けるのなら！

あの　ちなみに
どこへ!?

近くにできた
スーパーよ
開店時間を
すぎてるのよ
急いで！

宝ストア

トイレットペーパーか！
あ〜〜あもうすでにあんなに人が！
トイレットペーパーお一人様3個まで
押さないでください順番です！
お一人さま三個までです！
みなさん落ちついて落ちついて！
痛ーいっ！
きゃーっ！
なにしてるのわたしたちも行くわよ！
はい！
トイレットペーパーをもらえばいいんですね!?
痛っ！
どきなさいよ！
しかしなんともこれは……
ドドドドド


ムニュ
プルン

す…すげえ
みんな必死で
あられもない
姿に……

！
ムニュッ

となると
必然的に
こうなる！
グオオーン

わ…わたしのお尻に硬い棒が当たってるいったいなに……!?
すいません
俺のムスコです……
えっ　やだなに……!?
グッ
グッ
なに考えてるのやめて……
でも身動きとれない……
グッグッ
ズリ
ズリ
ズリ
ズリ

あっ……
ググーッ
そこダメよ……
い…いや……
ズリ
ズリ
ああっ このままじゃ
なんか出てきちゃう……
グチュ
グチュ

あひっ
い…いくっ……
ジュワワッ
ビシャーッ
いくっ！
……!!
あああ〜〜〜っ……
ガク
ガク

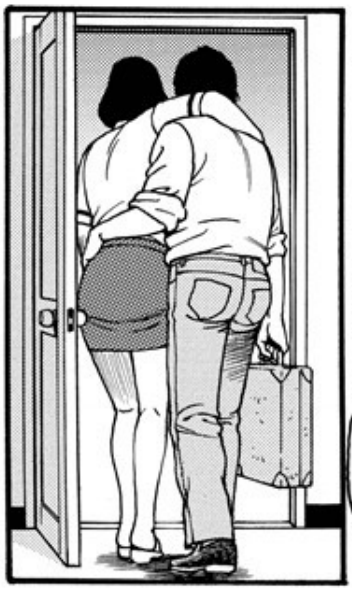
本日のトイレットペーパーは完売となりました！
えーっ!?
一足遅かったわね……

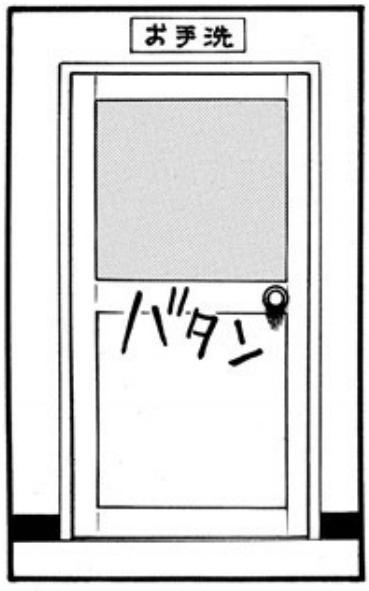
お客さまどうなさいました!?

……

えっ いや大丈夫！

ねえ 腰が立たないの
お手洗いまでつれてって……
はい！




お手洗
バタン

……
ああ
こんなことになるなんて……
どうしようパンティーもビショビショだわ……
ヌルヌル……
クチュ
クチュ
クチュ
わたしを持ちあげるなんてどんなモノなのかしら……!?
ああ見てみたい……

ああん……
チュク
チュク
いけない
わたしっ
たら……
紙は……
ない……!!
トイレット
ペーパー欲しさに
あれだけの主婦が
集まる
ということは
抱きあわせで
バイブと一緒に
売れば売れる!
ねえ
ちょっと……
カチャ
は…
はい!
!

見てよ
こんなのどうするのよ……
ど…どうするって……
ガチャ
♪～
!!
バタン
♪
ジョオ

あのどうすれば……
ヒソヒソ
ふこうにも紙がないの……
な…舐めてきれいにして……
そういうことなら喜んで！

ピチャ
ピチャ
あっ……

ああ～～っ
すごい
し…舌が
奥まで……

そ…それに
クリトリスに
あなたの鼻の
イボが当たって
ピチャ
ピチャ
ああん
気持ちいい
……

ねえ あなたの
ズボンもわたしの
せいで濡れてる
わよね……!?

これじゃ
外 歩け
ないわ……
チー～～

きゃっ
……!!
グオー

ガチャ
ああ
すごい
これがわたしを
持ちあげた
オチンチン
なのね……
ああ……
ペロ
ペロ
レチャ
レチャ
チュポッ
舐めるだけで
おかしくなりそう
……
ああ　わたし
どうかしてる
……
グチョー
欲しく
なっちゃった
……

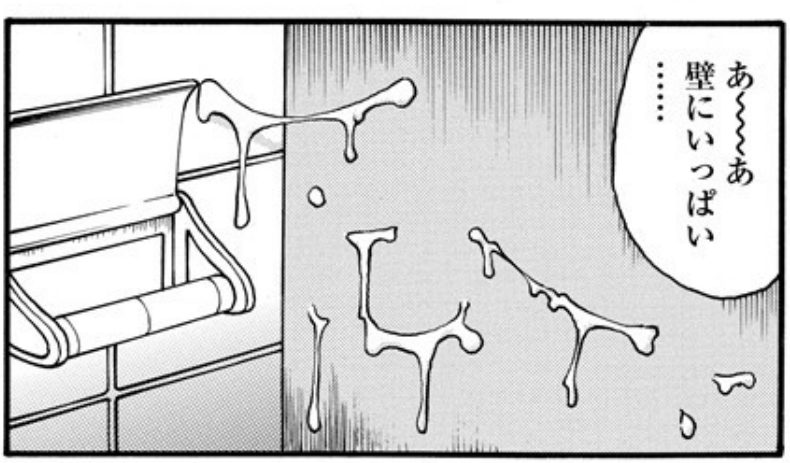
このままじゃ帰れないの
入れて……
はいっ！
いきますよ！
クチュ
クチュ
ああ早く……
ズニュー
ああ〜〜っお…大きい！
すごいっすごすぎる！
ズブッ
ズブッ

いいわァ
いいっ！
もっと
もっと！
あん！
奥まで
ズンズン
突いて！
あ…
あひいっ！
またなにか
出ちゃうう!!

お…奥さん
俺もうっ！
ああ～～ん！
わたしも
いっちゃうわァ
一緒にきて～～っ!!
ビッ
ビッ
ビッ

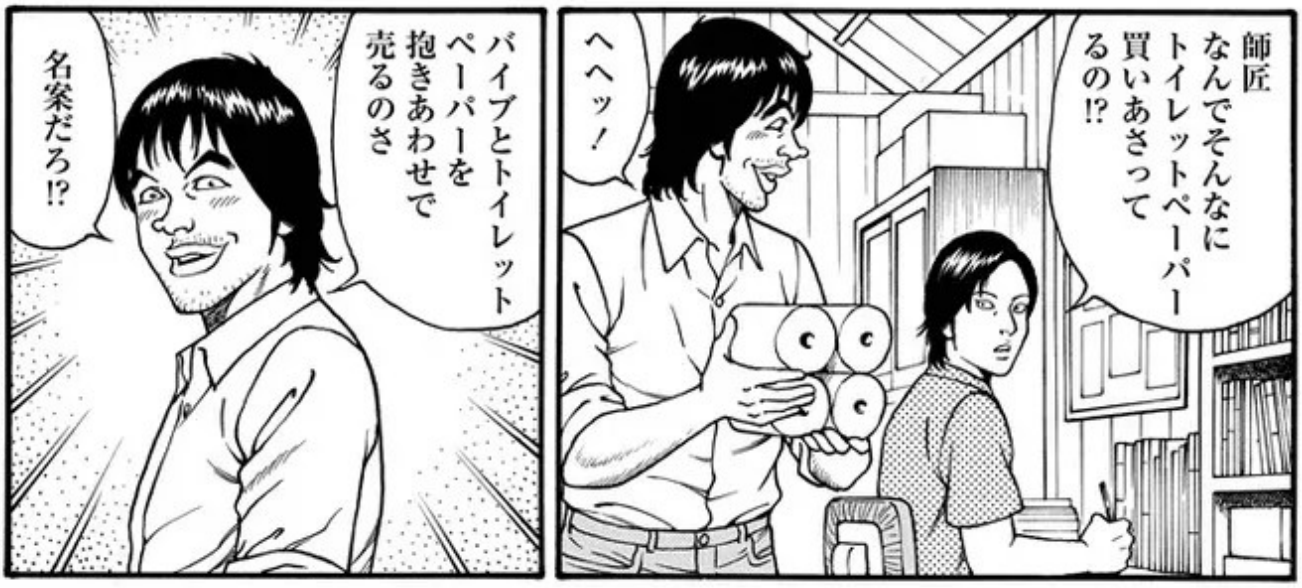
いくっ
いく――っ!!

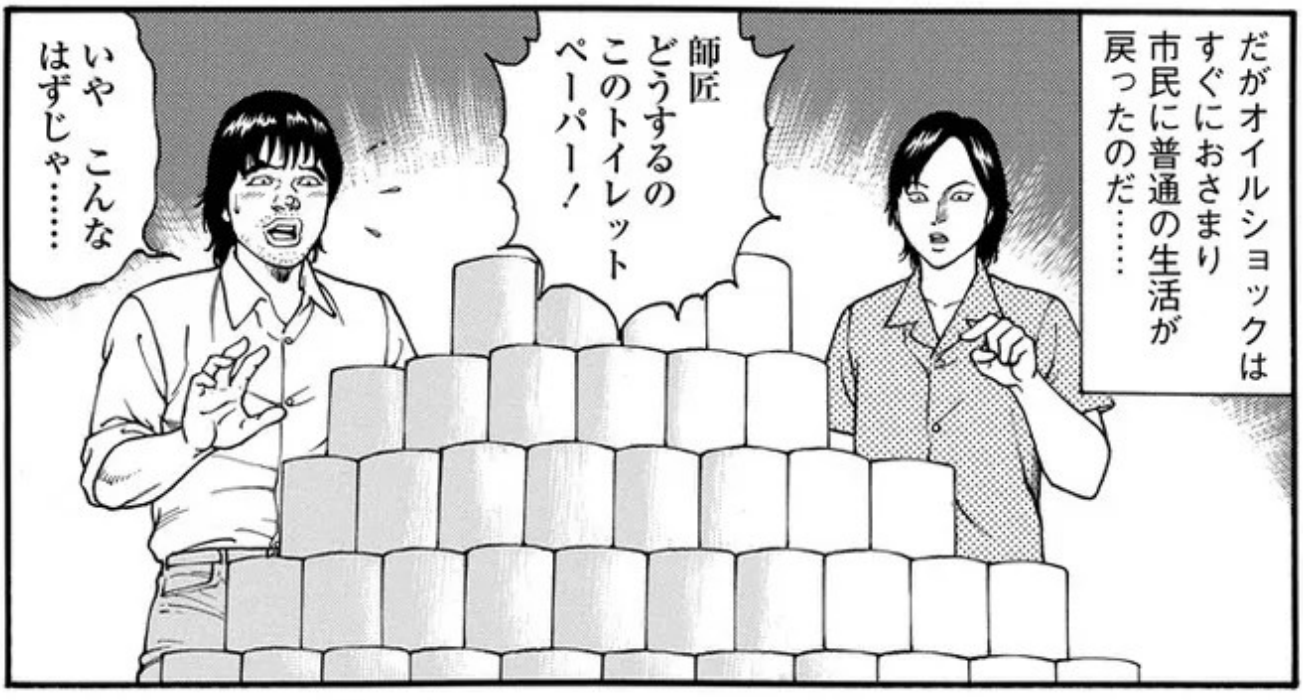
ビュッ
ブボッ


あ～～あ
壁にいっぱい
……

紙がないけど
どうします!?
知らない……

それから俺は
トイレットペーパーの
買いしめに奔走(ほんそう)した


師匠
なんでそんなに
トイレットペーパー
買いあさってる
の!?
へへッ!
バイブとトイレット
ペーパーを
抱きあわせで
売るのさ
名案だろ!?


だがオイルショックは
すぐにおさまり
市民に普通の生活が
戻ったのだ……
師匠
どうするの
このトイレット
ペーパー!
いや
はずじゃ……
こんな

第三十七話／記憶喪膣

S・N本社ビル
あん
あん！
あなた
!!
ハハッ
どうだ
美代！

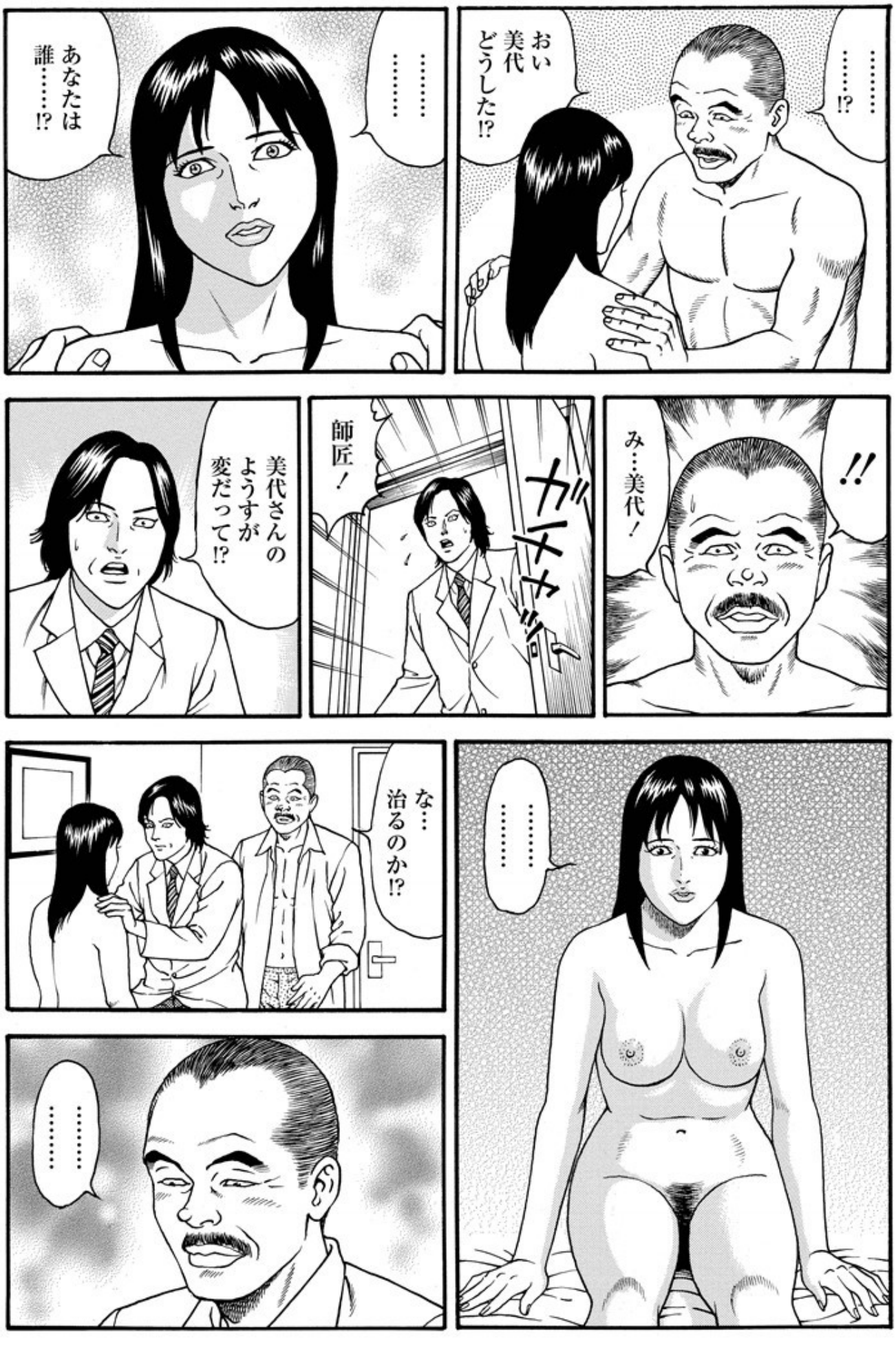
ああ〜〜っ
すごいわっ
壊れちゃう
わァ!!

よし
中にぶちまけて
やる！
ああんっ
いっぱい
出してえ!!

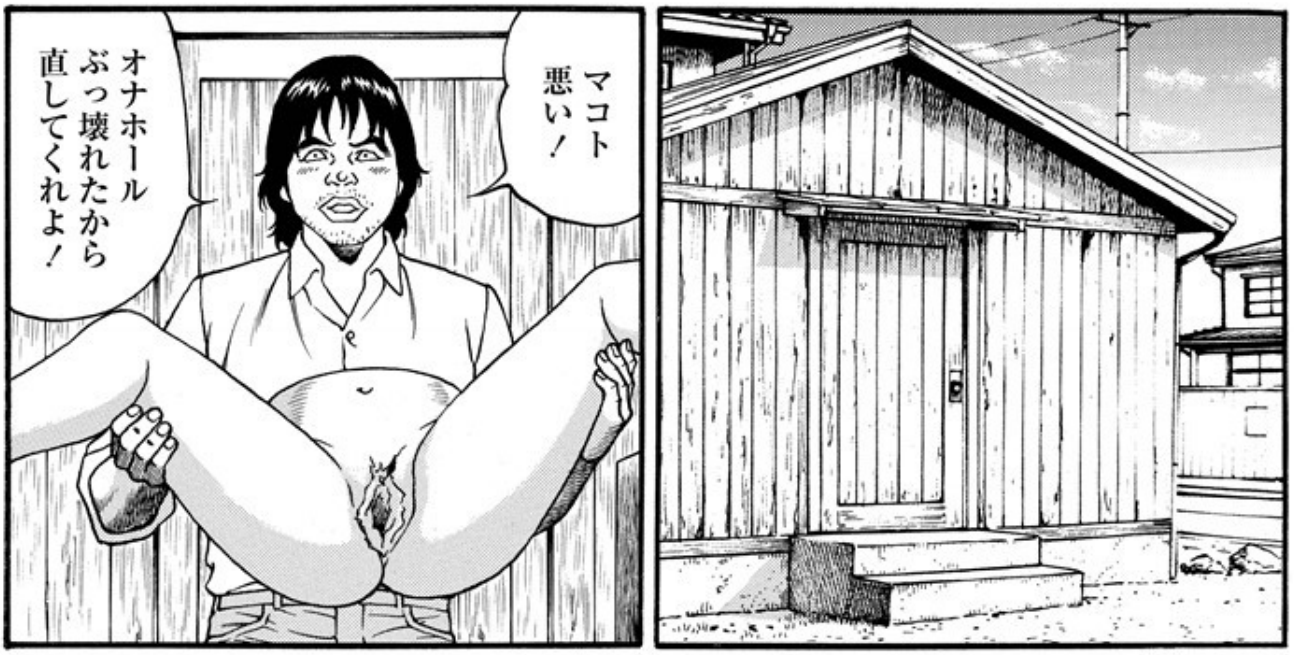
ぬおおっ！
ドププッ!!

ふう　やっぱり
おまえは最高だな！
ニュルン！

おまえも
よかっただろ!?
美代！
……


……
……!?
おい
美代
どうした!?
……
……
あなたは
誰……!?
!!
み…美代!
ガチャッ
師匠!
美代さんの
ようすが
変だって!?
な…
治るのか!?
……
……
……
……

こいつが天才科学者
緑川マコトだ！
こいつが持ってる
人工頭脳搭載
人型ロボットの
資料を盗んで
くること！
それが
おまえらの
仕事だ！
イエッ
サー
ボス！
場合によっては
殺してもかまわん！
フフッ
うまくすれば
億万長者だ！
ラジャ！


マコト悪い！
オナホールぶっ壊れたから直してくれよ！

ええっウソだろ!?
どんな使いかたしてんだよ！

ハハッ気持ちいいもんでちょっと過激にやりすぎた！
あ～～～あ！

簡単にいうけどこれ作るの大変なんだよ！
頼む　そこをなんとか！

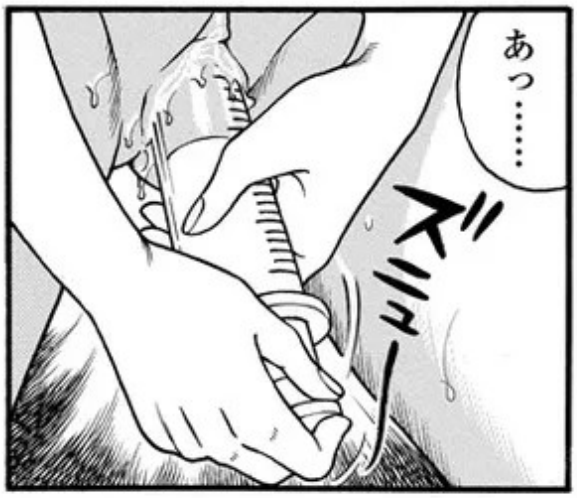
はァわかったよ！

また剃毛しなくちゃ！
ジョリ
ジョリ
ペチャ
ペチャ
ジョリ

ズビビー
あとは中に
シリコンを入れて

型どり……

ふうっ
ツルツル……


あっ……
ズニュー

ああ……

わたしの
オマ○コで
師匠が気持ちよく
なってくれるん
だもん……

その日の夜――
ここダ！
ドンドン
誰だ……!?
こんな
夜中に……
カチャ
！

大きな声を
出せば殺ス！
おまえら誰だ!?
なにしに来た！

おまえが作った
ロボットの研究
資料を出セ！

どこかの企業の
まわし者か……
こんなことも
あろうかと
ダミーは用意
してあるのさ……

わかったよ
渡すから
手荒なマネは
しないでくれ！

これが
研究資料だ
もう
帰ってくれ！

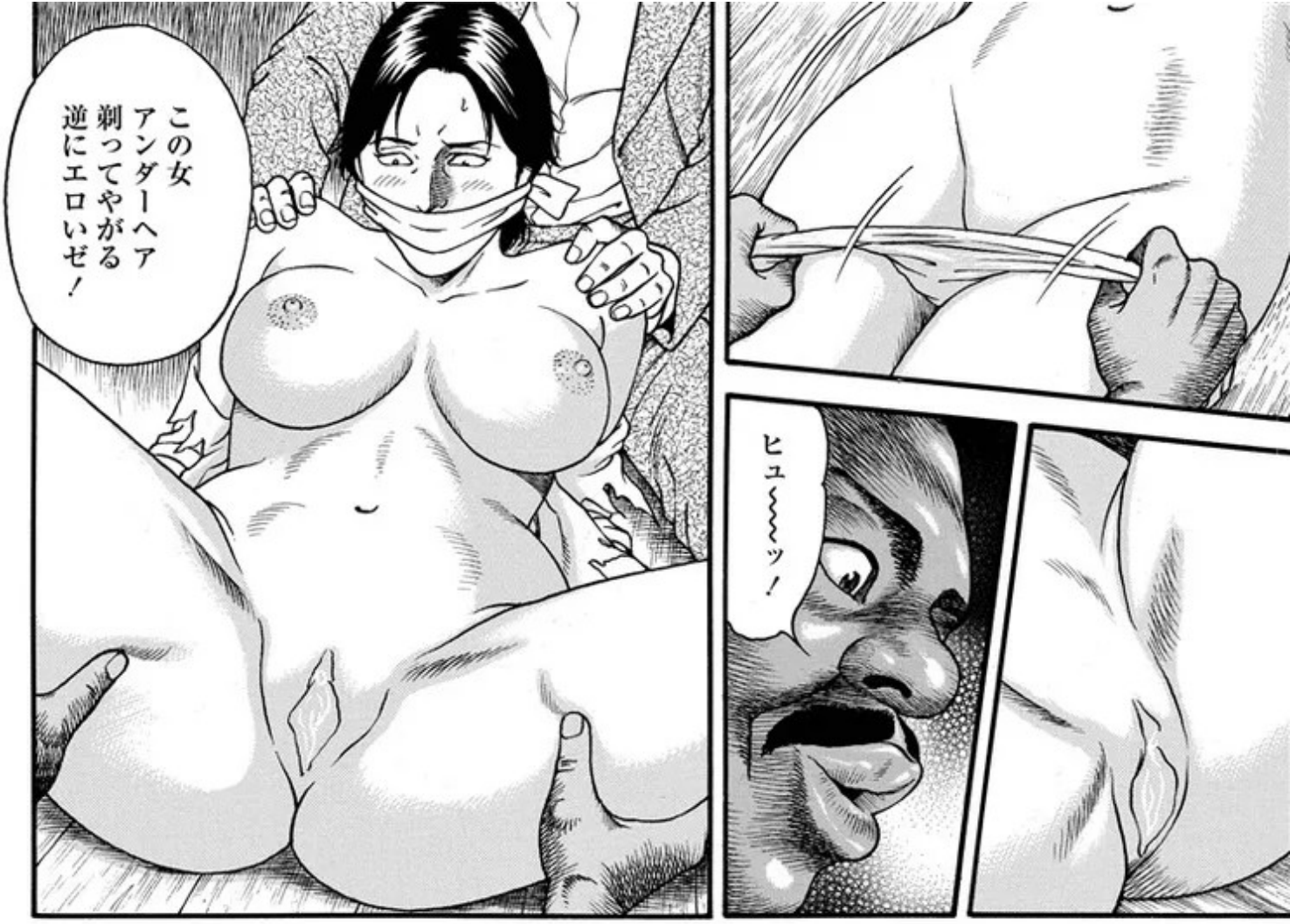
フフッ
緑川マコトって
男だと思ったら
その胸は
女なんだナ！

ハッ！
夜だしサラシ
巻いてなかった……

楽しませてもらうゼ！
や…やめろっ……

おっと騒ぐんじゃねえヨ！
んっ……
へへッ いいオッパイしてんじゃネエカ！
んん……

い…いや……
ウヘヘッ！


この女
アンダーヘア
剃ってやがる
逆にエロいぜ！

ヒュ～～～ッ！

女科学者も
好きモノって
ことダ！
あん……

!!

おい　こんな物まで
あるぜ　これで
慰めてんノカ!?

そんなオモチャより
本物のほうが欲し
いんじゃネエカ!?
んぐっ……!!
ああ ダメ
女ってやつは
……

見ろ
濡れてきて
やがるぜ!
クチュ
クチュ

ほ〜〜〜ら
ズブズブ
入ってくゾ!
ズプ
ズプ

ヒヒヒッ
そうか
じゃ 俺さまの
ビッグコックを
いやってほど
味わわせて
やるぜ!

ひっ!

おらァ
いくゼ!
ズブブブブ

!

ドスーン
ドスーン
おおっ
なんだこの女
すげえ
締まりして
やがるゾ！
あっ ダメ
はぐぐっ!!

た…たまんねエ！
早くかわレ！
ああ ゴメン師匠……!!
なんでこんな目に……
ああっ
い…いい!!
キュッ
キュッ
おおっ すげえ
このオマ○コ！

ヌオオオッ!!
チクショーッ
いくもんか!

あっ あっ
い…いくっ!!
へへッ
次は俺だナ!
あれっ
この女 失神
してるゼ!
かまう
もんカ!

チチチ…
カチャ
ふァ〜〜ッ
おはようさん！
！
マ…マコト!?
って女!?
おい　マコト！
きゅ…救急車！
ピーポー
ピーポー

一週間後――
純喫茶
カトレア
営業中
マコトさん
来ないわ……
もう
一時間も
過ぎてる
こんなこと
なかったのに……
コンコン
カチャ
……!!
み…美代さん!

ごぶさたしています
あなたには会いたくなかったんですけど……
ど…どうしてここへ!?
実はお借りしていたお金を毎月マコトさんに返済していて
でも いつもの待ちあわせ場所にいらっしゃらないので直接うかがいました……
そうだったんですか！
マコトさんはいますか!?
いるにはいますが
ちょっと待ってて！
……!?
あなたは誰ですか……!?

第三十八話／おCかけ

あなたは誰ですか……!?

えっ……!?

どういうこと!?
鮫谷さん……

……

実は……

一週間前
俺が事務所に来てみると
マコトがなに者かに乱暴
されて全裸で倒れてた

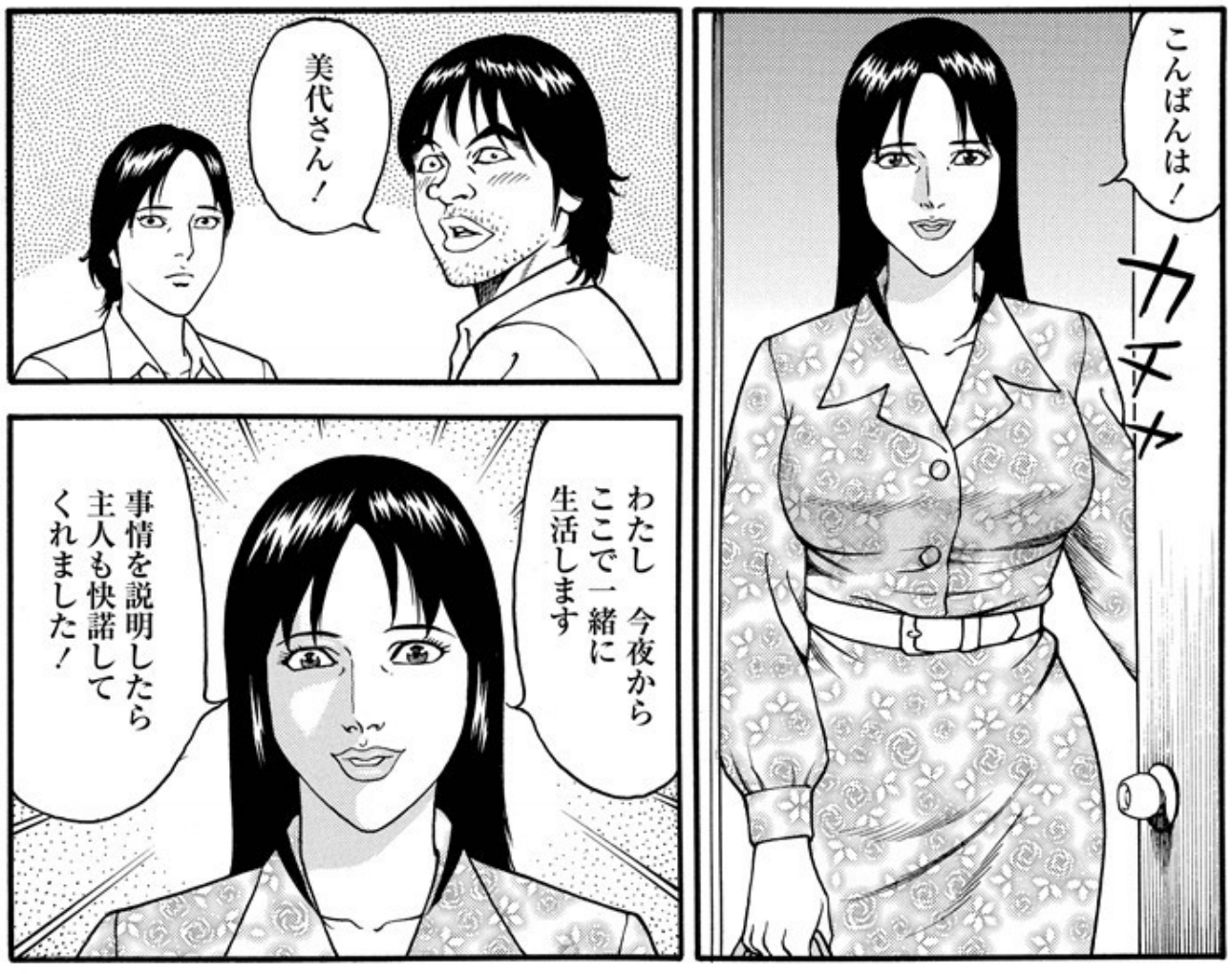
あわてて病院に
つれていったんだけど
マコトの意識が戻った
のは三日後だった

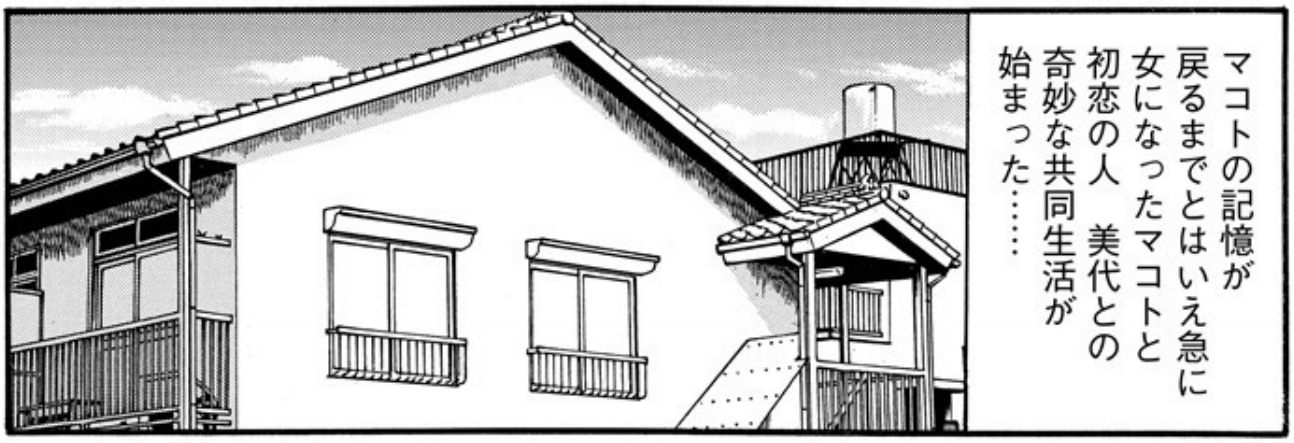
そのとき　医者に
つげられたのは
……

あなたは誰ですか!?
えっ!?
どうやら記憶をなくしているようです
なにかショックなことがあったんでしょう!
というわけなんです!
そうだったんですか……
さいわい退院して普通の生活はできるようなんだけど
これからいろいろ大変かなって!
そうですね……
わたしにとってお二人は大恩人ですから
マコトさんの記憶が戻るまでお世話させてください!

マコトのことはショックだったけど
美代さんが来てくれるのはうれしいな……
カチャ
あ～～っいいお湯だった！
……
ブラン
マコト　おまえも入っちゃえよ！
きゃっ！
鮫谷さん
せめて下着を……

あっ　スマン
いつものクセで！
なんか
調子狂う
なァ……
今までずっと
男だと思ってた
ヤツが実は女
だったなんて……


こんばんは！
カチャ
美代さん！
わたし　今夜から
ここで一緒に
生活します
事情を説明したら
主人も快諾して
くれました！


マコトの記憶が
戻るまでとはいえ急に
女になったマコトと
初恋の人　美代との
奇妙な共同生活が
始まった……

いや～～～っ
美代さんの
作った料理
うまいなァ！
そう!?
たくさん食べて！

おかわり！
……

チラッ

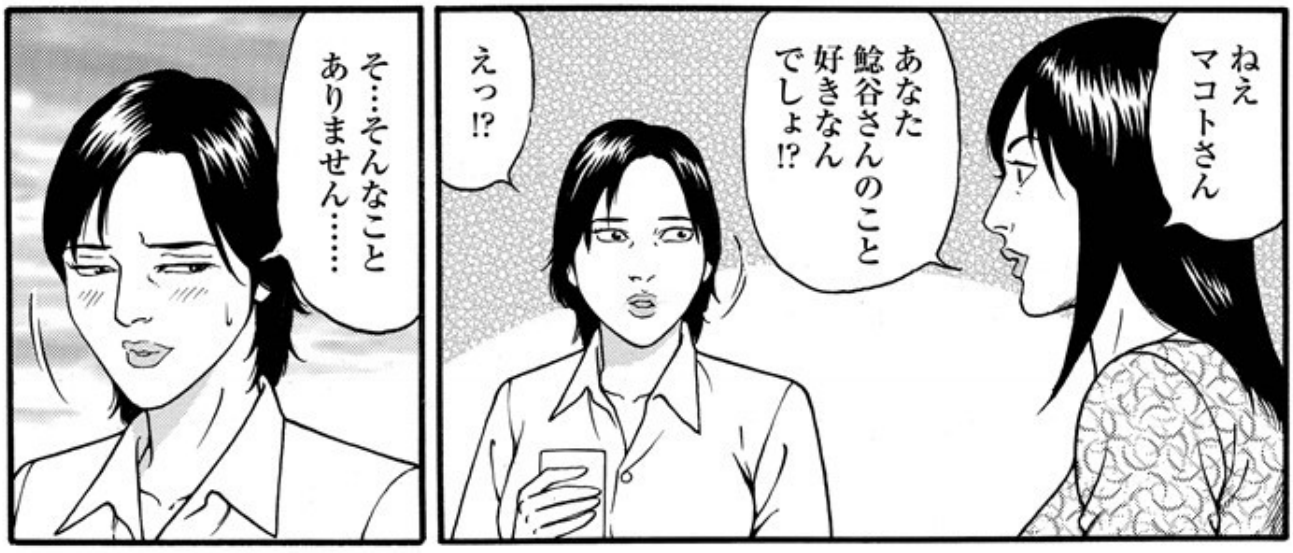
美代さん！

その洋服
女らしくって
すごくステキ
ですね！
ウフッ
じゃあちょっと
着てみる!?

えっ
いいんですか!?
うれしい!
マコトさんは
女らしい服
持ってないものね
今ぬぐわ!
ゴクッ
どう
かしら!?
タラ〜
うん
かわいいわ
似あってる!
ビーン!

あ〜〜〜あ
こんな生活
どうにか
なっちゃい
そうだ……
あの
オナホールも
壊れたまま
だし……

この人は
記憶をなくして
いるけれど
鯰谷さんのことが
大好きなんだわ
……
わたしへの
援助も好きな
彼のためを
思って……
側で見てたら
痛いほど
それがわかる
もの……


ねえ
マコトさん
あなた
鯰谷さんのこと
好きなん
でしょ!?
えっ!?
そ…そんなこと
ありません……

ウソッ
フフッ
顔に書いて
あるわよ！
からかわない
でください……
ちょっと来て！
えっ
……!?
そ…そんなの
ムリです……
マコトさん！
こうなったら
わたしが火つけ役で
……
鮫谷さん
……
カチャ
ゴクッ
今が
チャンスよ
アタックしちゃ
いなさい！
ほら見て
彼も男よ！
きっと　あなたの
ことを思って
ああしてるのよ！
ヒソ
ヒソ
うっ
うっ
み…
美代……
シコ
シコ

お背中　流しましょうか……!?
わっ　み…美代さん!?

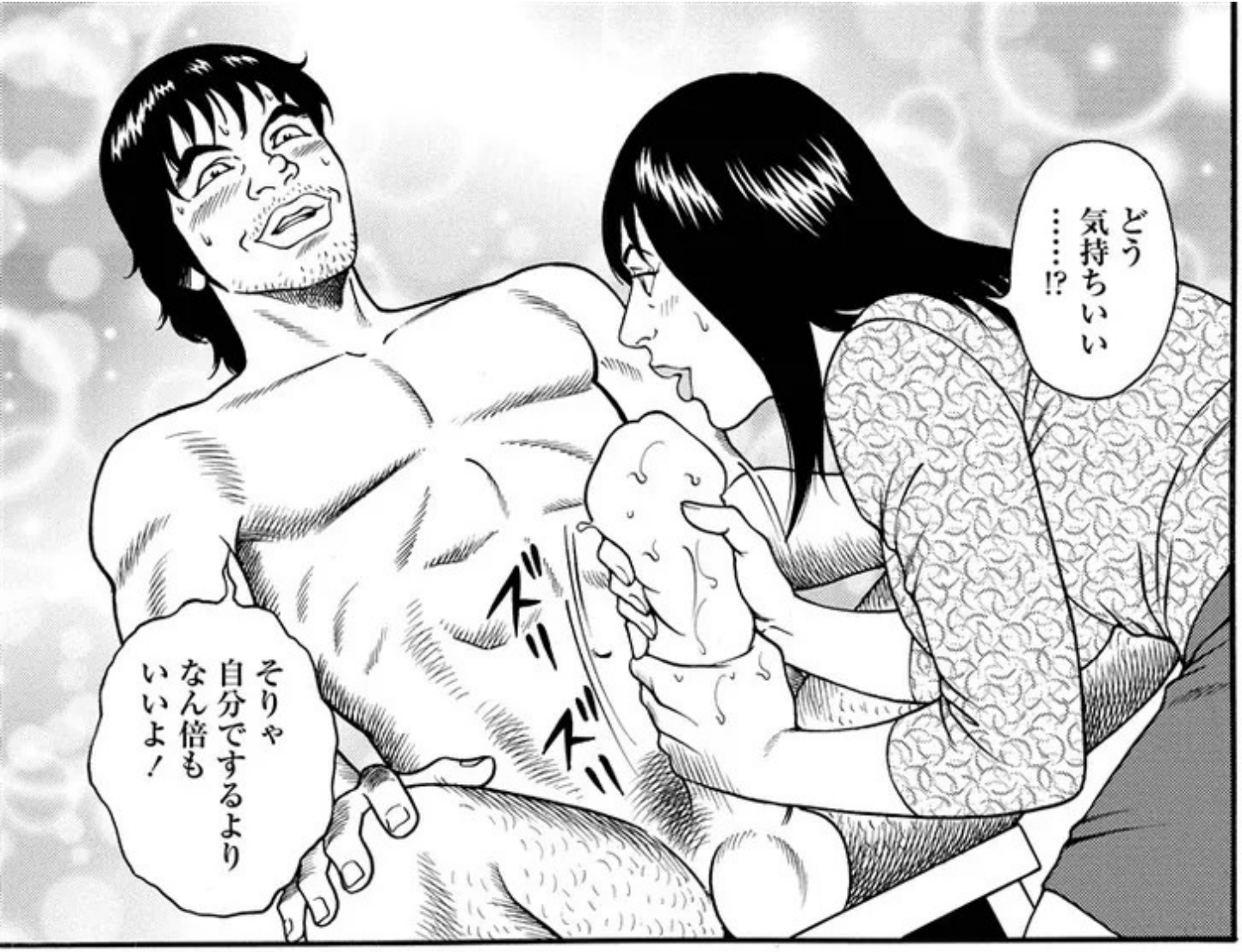
ゴメンなさい
入ってきちゃまずかったかしら……!?

い…いやそんなことは……
それじゃ……

わたしは彼女が入ってくるのをうながす役目……
ああすごい……
み…美代さん！

そのためにはうんとエッチに……

なんて大きさしかもすごく硬いわ……
ウホッ！


どう
気持ちいい
……!?
ズリ
ズリ
そりゃ
自分でするより
なん倍も
いいよ!

でも 今さら
どうして
こんなこと
してくれるん
ですか!?
ヒソ
ヒソ
夫には
悪いけど
また思いだし
ちゃったの……

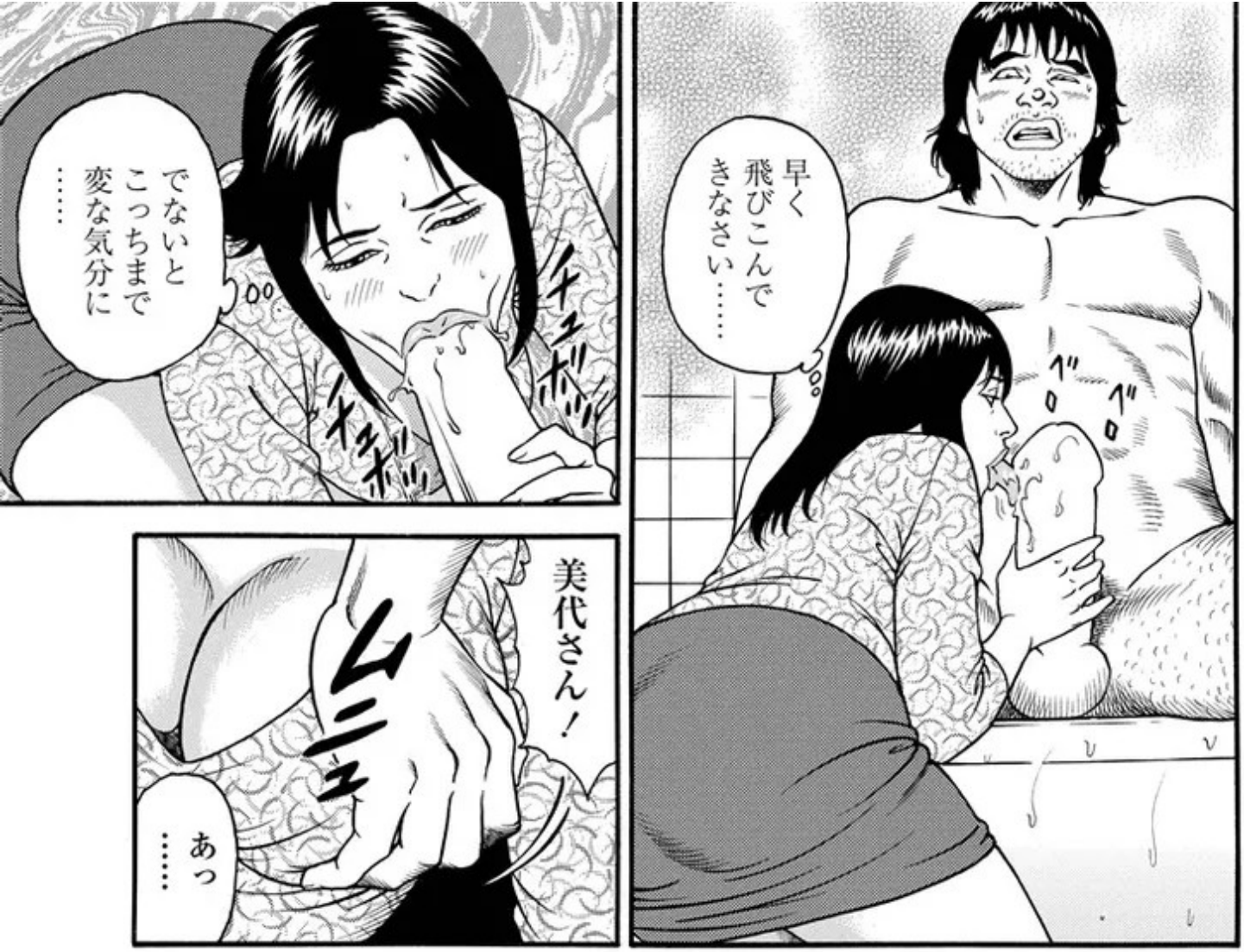
じゃ…じゃあ
美代さん
口でして
くれますか!?
チラ
いいわよ……

おっ
ペロ
ペロ
ペロ
はひっ！

にしてもやっぱり
この人のは
すごいわ……

おおっ　また
キミにフェラして
もらえるなんて
夢みたいだ！

えっ　また
……!?
ということは
やっぱり二人は
そういう仲
だったのね……
ウホホッ
美代さん
最高！
ああ
この位置じゃ
マコトさんに
見えないわね
……


早く
飛びこんで
きなさい……
でないと
こっちまで
変な気分に
……
美代さん！
あっ
……

俺にも触らせて
ください！
あっ
ダメよ……
やっぱり俺は
美代さんが
一番なんだ！
あっ
鮫谷さん……

……
あっ
マコトさん……
カチャ
バン！
鮫谷さん……

好きだ
美代さん！
もう
ムリです！
ま…
待って
……
あっ
……

ああ
そ…
そこは
ダメよ
……
ひあああっ……
ああ　こんな
つもりじゃ
……
なにを今さら
ですよ！
入れます！
わたしは
マコトさんに
……
はぐっ！

ゴメンなさい
マコトさん！
あっ
あん！
ああ　最高だ
美代！
気持ちいい!!
ズブ
ズブ
ああっ
すごい！
いいっ！
ズブ
ズブ
もっと
もっと
突いて!!
ブン
ブン
ああっ
もうダメ！

あっあっ
いくっ！
いくっ！
いっちゃう
――っ!!
ゴゴゴ
ゴゴゴ

いく〜〜っ！
……
トボ
トボ
ジャリ
！
このアマ ふざけたマネしやがってテ！
ニセ資料を渡した罪は重いぜ 覚悟シナ！
!?

最終話／おわか隷

このアマ
ふざけたマネ
しやがっテ！
ニセ資料を
渡した罪は
重いゼ
覚悟シナ！
!?

本物の資料を
渡さなきゃ
命はねえゼ！
さァ
中に入レ！

バタン
早く
資料を
出セ！
あっ
……

あなたたちは
誰ですか!?
資料って
なんのこと
ですか……!?

このアマ　ふざけ
てるノカ!?
フフッ　ヘタな
芝居しやがっテ
いいさ　今思い
ださせてヤル！

きゃっ……
あのときは俺さまのビッグコックで気絶するほどいい思いしたんじゃネエカ！

ほらくわえろヨ！
ひいっ……

オラッ！
はぐぐっ……

もっと舌を絡めろヨ！

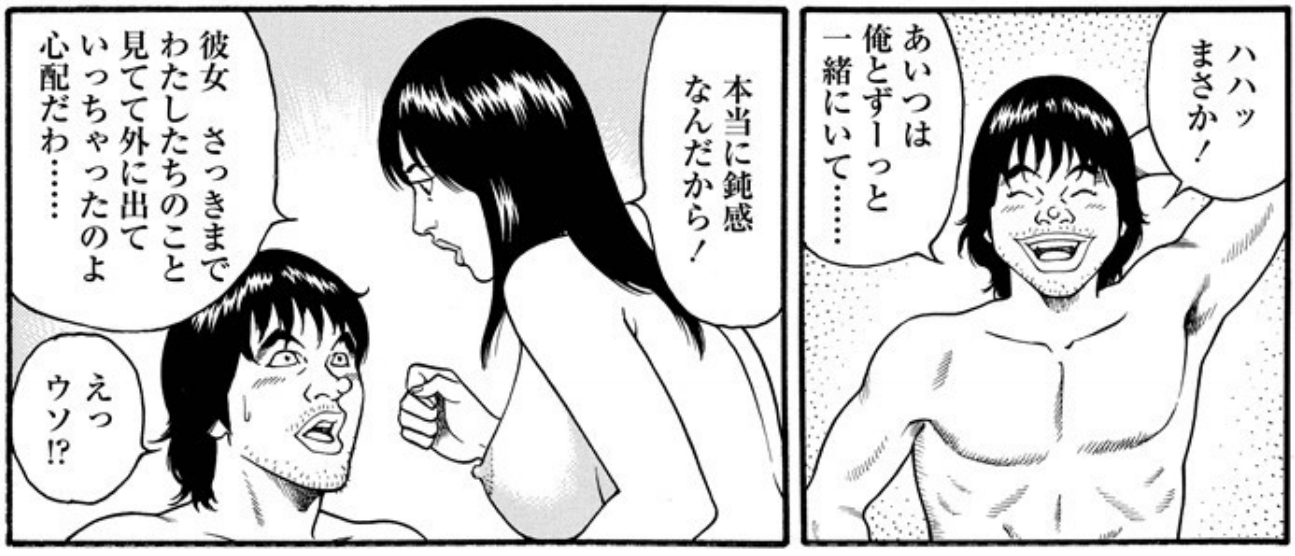
いやっ……
助けて鯰谷さん……

ああ
わたしったら
……
よかったよ
美代さん
どう!?
もう一回！

ゴメンなさい
わたし　本当は
そんなつもり
なかったの……

こうなるのは
わたしじゃなくて
マコトさんだった
はずなのよ
あの人は心の
底からあなたが
好きなの……

はっ!?
じゃ…じゃあ
どういうつもり
だったんですか!?


ハハッ
まさか！
あいつは
俺とずーっと
一緒にいて……
本当に鈍感
なんだから！
彼女　さっきまで
わたしたちのこと
見てて外に出て
いっちゃったのよ
心配だわ……
えっ
ウソ!?

マコトさ〜〜〜ん！
マコトが俺のこと!?信じられん……
誰か助けて……
!!
マコトさん！
おまえのプッシーは最高だったからなもう一回やらせてもらうぜへへへッ！
!!
ああっ　いやいやァ……

あいつらか　マコトに乱暴したのは！
なにしてるの早く助けにいってあげて！
い…いや助けたいけど相手が悪すぎるよ……
このままなにもせずに見てるつもり!?
わたしがなんとかするから早く！
わっ！
ドン！
あっ
そ…そこでなにしてる　ら…乱暴はよしたまえ！
誰だおまえハ！
な…鮫谷さん……
おまわりさんこっちよ早く来て！
なにっポリス!?
ノーッ逃ゲロ！

どけ！
どうやらうまくいったみたいね！
あれははったりですか……
マコトもう大丈夫だぞ！
な…鮫谷さん……
怖かった！
う…うんもう大丈夫だ！
マコトさんさっきはゴメンなさい
でも自分の気持ちに正直になって！好きな人に抱かれるのは幸せなことよ！
うっマコトの胸が……

美代さん……
……
鮫谷さん
大好きです
抱いてくだ
さい……
ドキ
ドキ

ちょ…
ちょっと待て
まだ
気持ちが
複雑で……
でもさっきから
お腹に当たって
るのって……
キリ〜ン！
いいんです
美代さんが
好きなのは
わかってる
でもここは
わたしに反応し
てるのよね……

ああ
すごい
さっきの
暴漢以上です
……

ちょっとだけ
わたしの好きに
させて……

舐めさせて……
ああおいしい……
ピチャ
うおおっ女のマコトが俺のをしゃぶってるよ……!!
そうよマコトさん
ガンバって……!!
ぐふっマコトき…気持ちいい!
ああっわたしのアソコ濡れてきてる……
チュボ
チュボ
チュボ
チュボ

ねえ
鮫谷さん
あなたのを
こうするだけで
恥ずかしいほど
濡れてるの……
さわって
みて……
マ…
マコト！
おおっ　すごい
ベチョベチョ
だ！
ベチョ
ああっ
もっと
奥まで……
あっああん
……
ニュルン
おっ
なんだこれは!?
中で吸いつくように
からみついてくる！

ああ～～っ
気持ちいいっ
もっとかき
まわして……
ピク！
ピク！

これは
すごいぞ
マコト！
キュウウウ

こんなのに
入れたらどう
なるんだろ!?

お願い
鮫谷さんと
ひとつになり
たいの……
マ…
マコト！

あっ……

おおっ
これは！
ああっ!!

ああ〜〜〜っ！
師匠〜〜〜〜っ!!

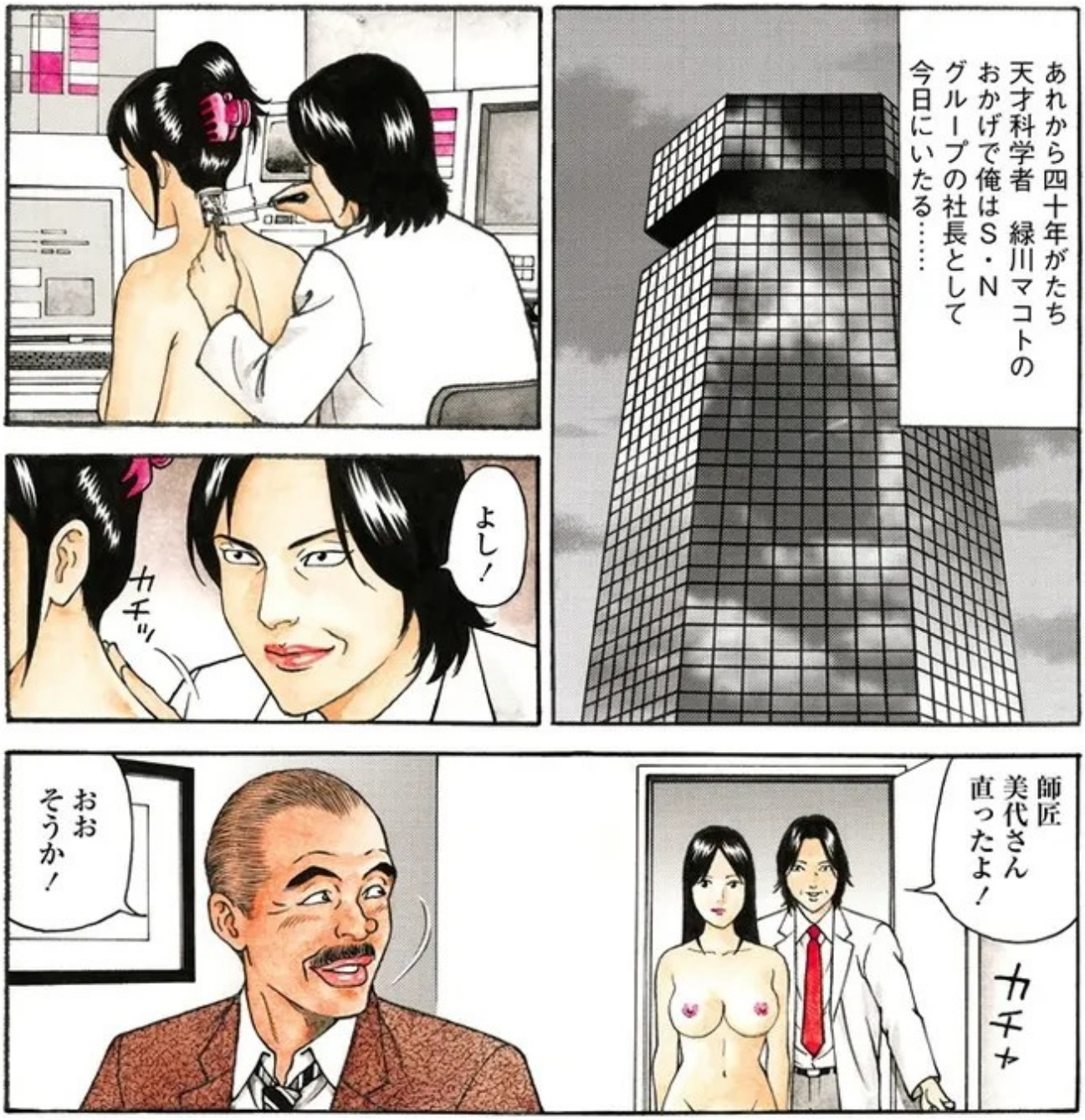
えっ!?
今
なんて!?
ああ　お…俺
なんで師匠と
こんなことに!?
記憶が
戻った！

いや その……
フフッ でも うれしい！
よかった
これでわたしも 安心して家に 帰れるわ……
さようなら 鮫谷さん……
あっ そうか この感じ
キュウウウウ
おまえの作った オナホールと 同じだよ！
だってわたしの アソコを複製 したんだもん ……
おおっ すげえ！

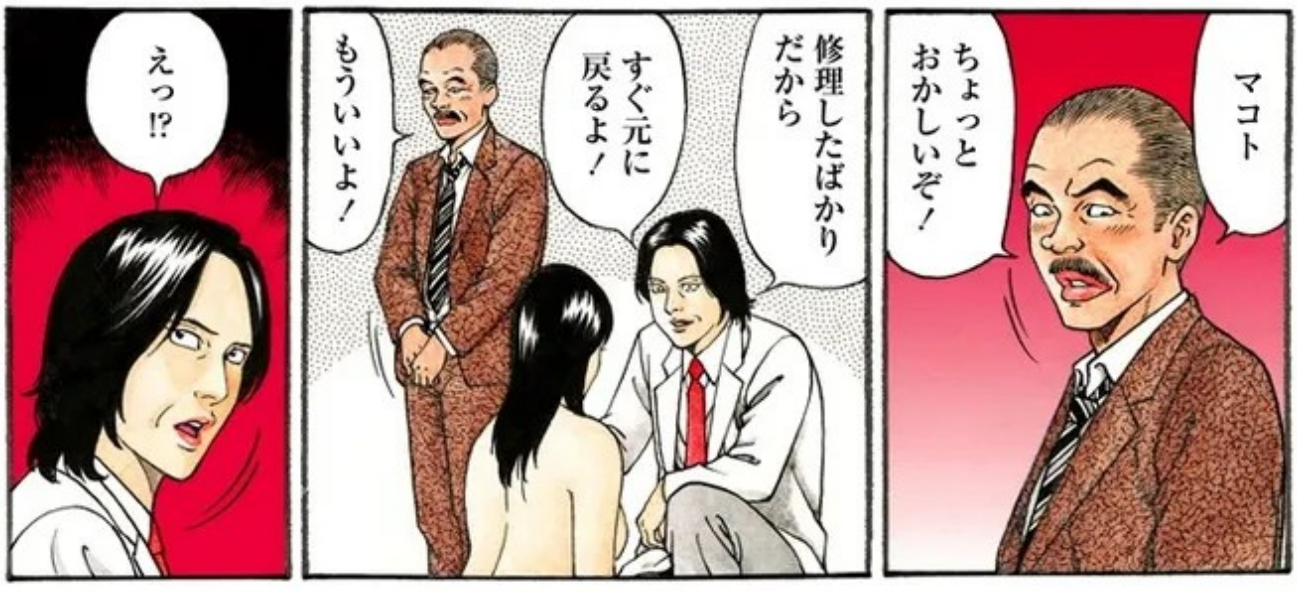
あっ あん!
師匠 わたし必ず もっとすごいオナホール 作ってみせるわ……!!
だから 今日だけは 女として……
もっと 奥までぇ!
ああ〜〜〜っ すっごく 気持ちいい わァ!!

ああん
師匠
一緒に
あっ
いくっ!!
い…
やばい
もう限界だ!
一緒に
いきたい!!
おおっ 最高だ
マコト!
すげえよ!!
わたしも
よすぎて
おかしくなり
そうよォ!!

うおお〜〜〜っ
マ…マコト出るっ！
ズビュッ!!
いくっ　ああ――っ
いっちゃう――っ!!


あれから四十年がたち
天才科学者　緑川マコトの
おかげで俺はS・N
グループの社長として
今日にいたる……
よし！
カチッ
師匠
美代さん
直ったよ！
カチャ
おお
そうか！
アナタ
ゴメンナサイ
一人デ
淋シカッタ
デショ……!?
まあな
さァ
こっちに
おいで！
ハイ
……

じゃあ美代フェラしてくれるか!?
ハイ……
マァスゴイ……
キシ
オ…イシ……
ギシ
ギシ
……


マコト
ちょっとおかしいぞ!
修理したばかりだから
すぐ元に戻るよ!
もういいよ!
えっ!?

思えばおまえが
俺に作ってくれた
究極のダッチワイフが
美代だった！
あなた
美代です……
あのときの
衝撃は忘れ
られないよ！
み…
美代！
俺は若いころの
美代が戻って
きたんじゃない
かと思った！
ああっ
あなたァ
……
そしてアソコは
俺の経験した中で
最高の名器
つまり
おまえだ！
フプッ
でもな　美代は
しょせんロボット
ただの性具に
すぎん！

ふりかえると
俺の人生はただ
女とヤルことだけ
しか頭になかった
なァ
社長なんて名ばかりの
ろくでなしだ！

どうしたんだよ
急に!?
俺は師匠がいた
からこの会社が
作れたんだよ！

長いこと一緒に
つきあってくれて
ありがとうよ
マコト
俺は今日限りで
引退するよ！

師匠……

師匠
なにもなかった
あの時代を
一緒に生きれて
よかったよ
ありがとう……

あばよ！

NAMAZU／完

著者——景山ロウ
©2018 Rou Kageyama
発行——劇画王

本作品の一部、または全ての無断転載、データの複製、改変、上演、放送等は法律で禁止されています。